TYO 5290

VERTEX

株式会社ベルテクスコーポレーション

2027年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

Consolidated Financial Results for FY2027/3 Semi-annual

2026年11月12日



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

FY2027 中間期決算ハイライト

2027年3月期中間期実績

売上高(百万円)

18,013

前期比　＋ 2.0%
計画比　△ 4.2%

営業利益(百万円)

1,172

前期比　△ 50.3%
計画比　△ 9.8%

2027年3月期通期予想

売上高(百万円)

52,000

前期比 ＋11.8%

営業利益(百万円)

7,100

前期比＋0.6%

業績概要

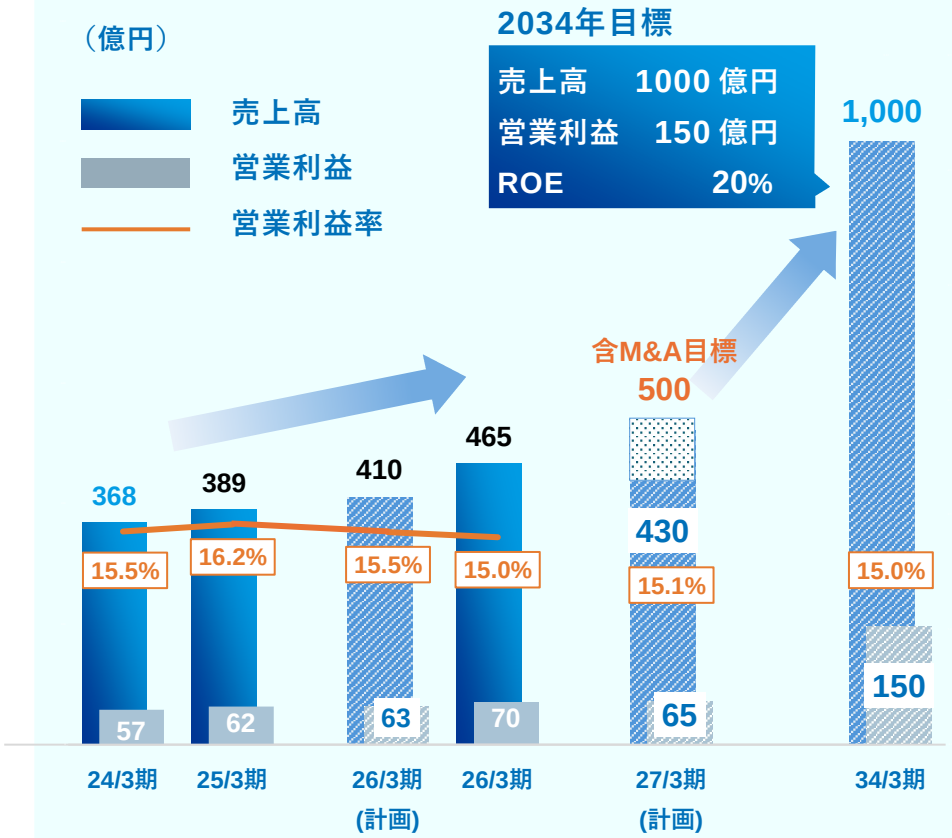
- 第3次中期経営計画最終年度の2027年3月期中間期は、前期の大型浸水対策製品の反動減や現場都合による出荷・施工の後ろ倒しに伴う高付加価値製品の減少が利益を押し下げた一方、IKKの新規連結寄与などにより事業領域の拡大が進む
- 工事の発注や施工のタイミングから下期へ後ろ倒しとなった案件が重なったが、下期に向けて確実な売上計上を目指す
- 当期配当は当初計画の通り5円増額の40円/株を計画

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

中期経営計画サマリー （2024年5月10日公表）

売上高 1,000億円、営業利益 150億円 を目指すVERTEX Vision 2034 と合わせて第3次中期経営計画を策定
経営統合後の高利益体質の構築を終え、売上を拡大するとともに10年後を見据えた経営体制の構築に取り組む

■ 売上・営業利益推移及び中長期目標



第2次中計 (22/3~24/3)

- 製品の絞り込み
- 高利益率の安定化
- 次期の基盤事業の育成

第3次中計 (25/3~27/3)

- 基盤事業の収益拡大
- 育成事業の成長
- 長期的成長に向けた事業PFの強化

■ 第3次中期経営計画の戦略概要

基盤事業	コンクリート事業 (雨水浸水対策、下水道など)	第2次中計にて絞り込んだ製品群の販売強化と付加価値化による成長と効率化
	斜面防災事業	防災・減災や国土強靭化に伴う需要の獲得による成長
育成事業	コンクリート事業 (インフラメンテナンス)	労働人口不足を背景とするワンストップ対応のニーズの獲得による成長
	コンクリート事業 (鉄道)	鉄道事業者・ゼネコンとの協力による顧客ニーズに合致した製品開発と拡販
	油圧ホース メンテナンス事業	関東圏で確立した事業モデルの他地域への横展開

■ 第3次中期経営計画におけるキャッシュ・アロケーション

ストック+キャッシュインフロー		キャッシュ・アロケーション戦略	
24/3期末における現預金	139億円	M&A	
		手元資金	100億円
		株主還元※	65億円
3か年の営業CF累計	156億円	成長投資	60億円+α
		更新投資	60億円
		長期借入返済	10億円

＋

負債活用は成長投資やM&Aに活用予定
資本効率向上を意識

※ 配当性向40%（2026年3月期通期決算発表時に修正）

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.



INDEX インデックス

2027年3月期 第2四半期(中間期)

決算概要 › P.5

第3次中期経営計画の進捗 › P.18

Appendix › P.43

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.



INDEX インデックス

2027年3月期 第2四半期(中間期)

決算概要 › P.5

第3次中期経営計画の進捗 › P.18

Appendix › P.43

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) 連結損益計算書

売上高は、コンクリート・パイル事業等で一部製品の施工遅延があったものの、IKKの新規連結効果により増収
営業利益は、高付加価値製品の価格改定効果があったものの、施工遅延等に伴う販売量減少により減益
8月7日の修正予想をわずかに下回ったが、今期は下期偏重を見込んでおり、概ね想定通りの進捗

(単位：百万円)	2026/3期2Q	2027/3期2Q			前年同期比		計画対比	
	実績	期初予想値	8月7日修正予想値	実績	(額)	(率)	(額)	(率)
売上高	17,653	20,000	18,800	**18,013**	359	2.0%	△786	△4.2%
営業利益	2,361	2,400	1,300	**1,172**	△1,188	△50.3%	△127	△9.8%
営業利益率	13.4%	12.0%	6.9%	**6.5%**	―	△6.9pt	―	△0.4pt
経常利益	2,428	2,500	1,400	**1,263**	△1,164	△48.0%	△136	△9.7%
経常利益率	13.8%	12.5%	7.4%	**7.0%**	―	△6.7pt	―	△0.4pt
親会社株主に帰属する中間純利益	1,442	1,650	1,300	**1,253**	△188	△13.1%	△46	△3.5%
中間純利益率	8.2%	8.3%	6.9%	**7.0%**	―	△1.2pt	―	0.0pt

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント別業績 まとめ

■セグメント別売上高

(単位：百万円)	2026/3期2Q	2027/3期2Q	前年同期比(額)	前年同期比(率)	通期計画	進捗率
コンクリート	13,054	**10,945**	△2,109	△16.2%	**29,800**	36.7%
パイル	1,224	**1,046**	△178	△14.5%	**3,300**	31.7%
斜面防災	1,787	**1,921**	134	7.5%	**5,300**	36.3%
セグメント	-	**2,342**	-	-	**10,000**	23.4%
その他	1,587	**1,757**	171	10.7%	**3,600**	48.8%

■セグメント別利益

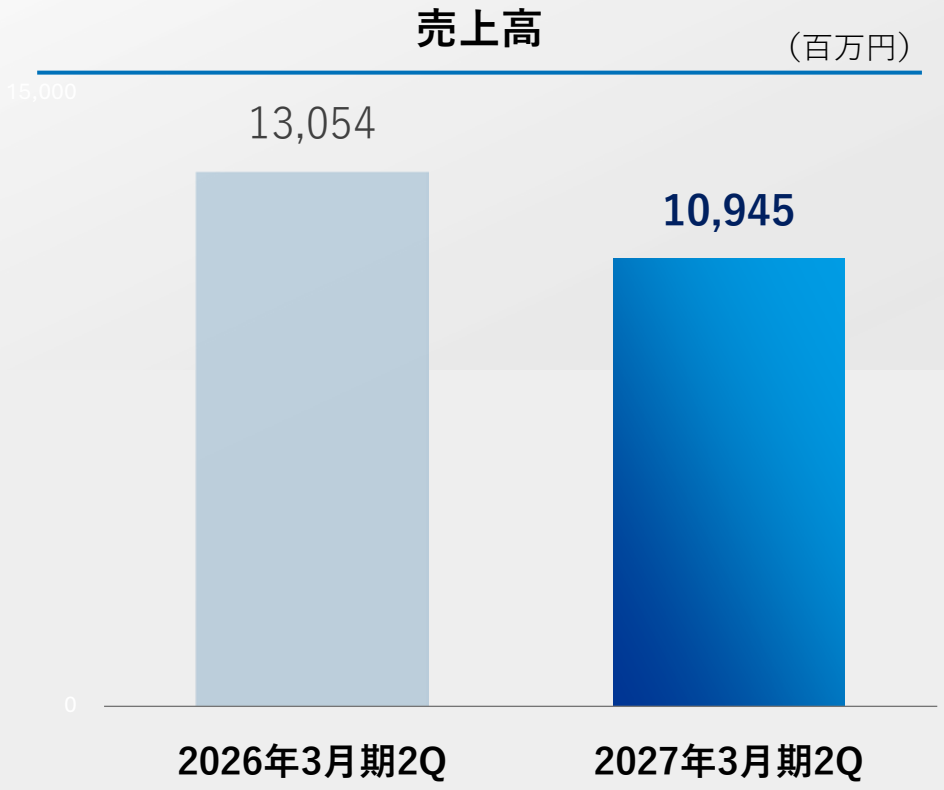
(単位：百万円)	2026/3期2Q	2027/3期2Q	前年同期比(額)	前年同期比(率)	通期計画	進捗率
コンクリート	2,519	**1,257**	△1,262	△50.1%	**5,750**	21.9%
パイル	△20	**24**	44	-	**200**	12.4%
斜面防災	537	**462**	△74	△13.8%	**1,800**	25.7%
セグメント	-	**△1**	-	-	**600**	-
その他	385	**503**	118	30.6%	**950**	53.0%
(調整額)	△1,059	**△1,073**	△15	1.4%	**△2,200**	48.8%
連結合計	2,361	**1,172**	△1,188	△50.3%	**7,100**	16.5%

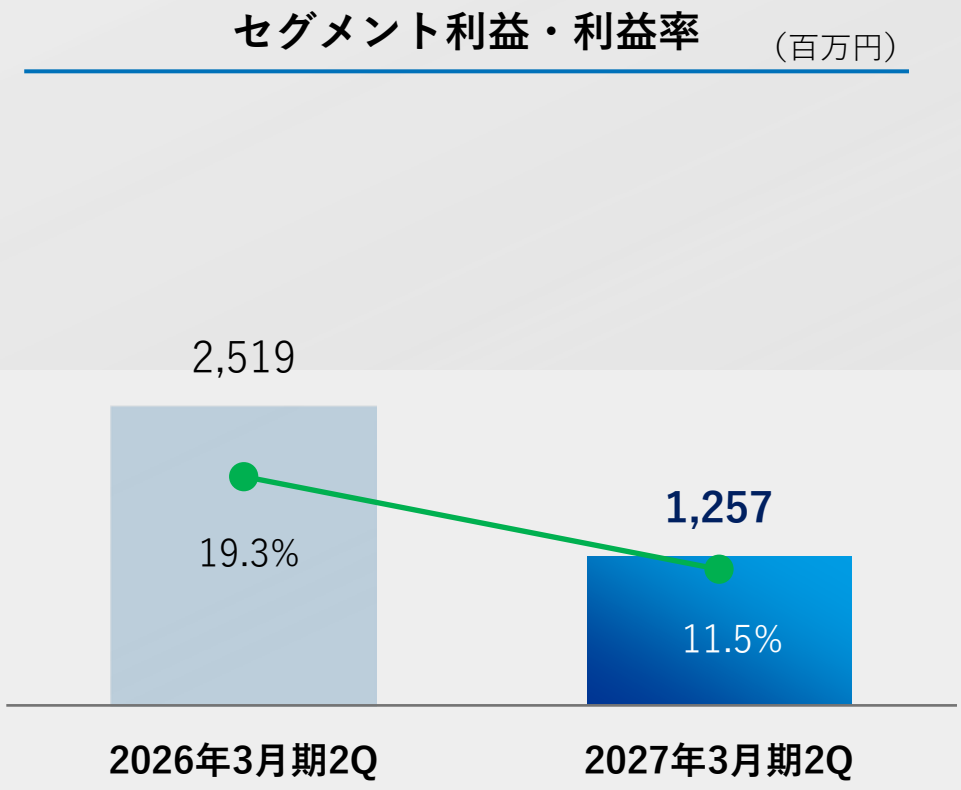
※売上高は外部顧客への売上高の数値を記載しております
※四捨五入の関係で合計が合わない場合があります

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント業績｜コンクリート事業

前期と同規模の大型浸水対策案件の出荷減に加え、現場都合や天候の影響による出荷・施工の後ろ倒しもあり、主力製品の販売が減少。原価上昇や販売管理費の増加も重なり減収減益





Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

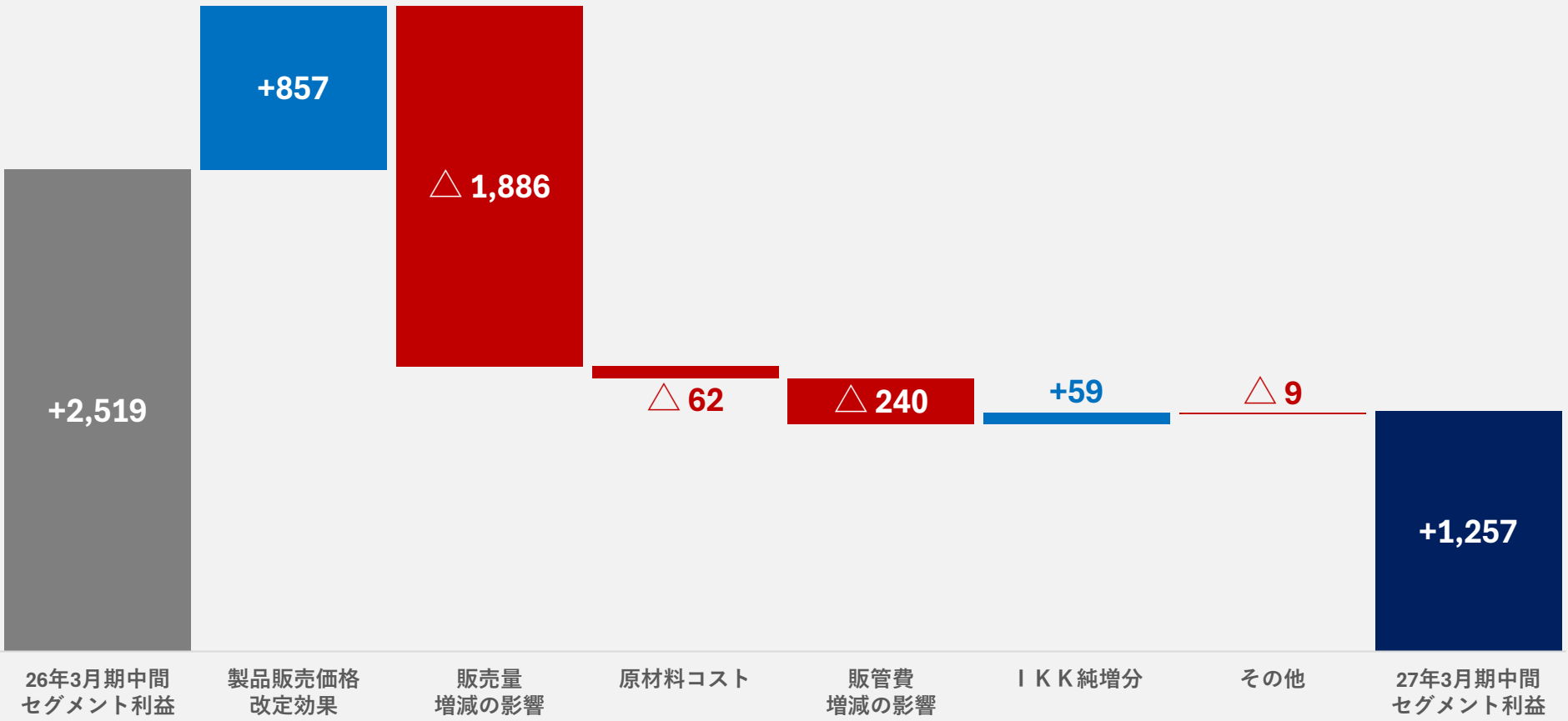
2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント業績｜コンクリート事業

利益変動要因

増益要因は、浸水対策製品の雨水貯留槽やボックスカルバート等の高付加価値製品の販売価格改定効果
減益要因は、主として主力製品の販売量の減少、原価上昇及び販売管理費の増加

要因別セグメント利益増減

（百万円）



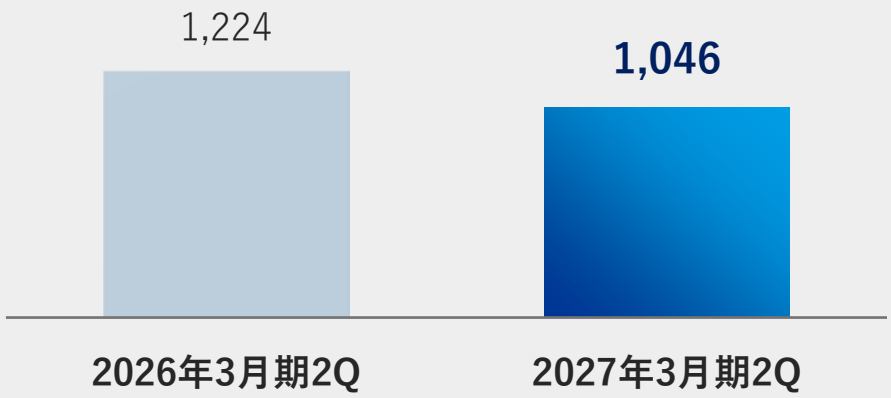
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント業績｜パイル事業

大型案件の着工・施工遅延に伴う売上計上の後ろ倒しで減収となるも、採算を重視した受注活動等による粗利益率の改善及び販売管理費の削減により、セグメント利益は前期の赤字から黒字へ転換

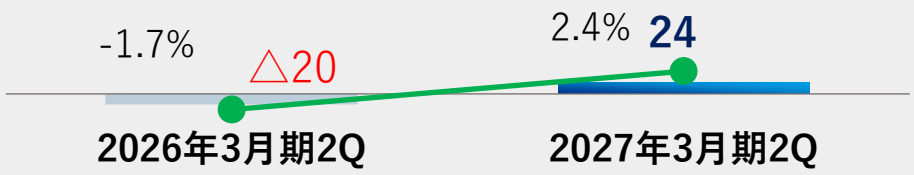
売上高

(百万円)



セグメント利益・利益率

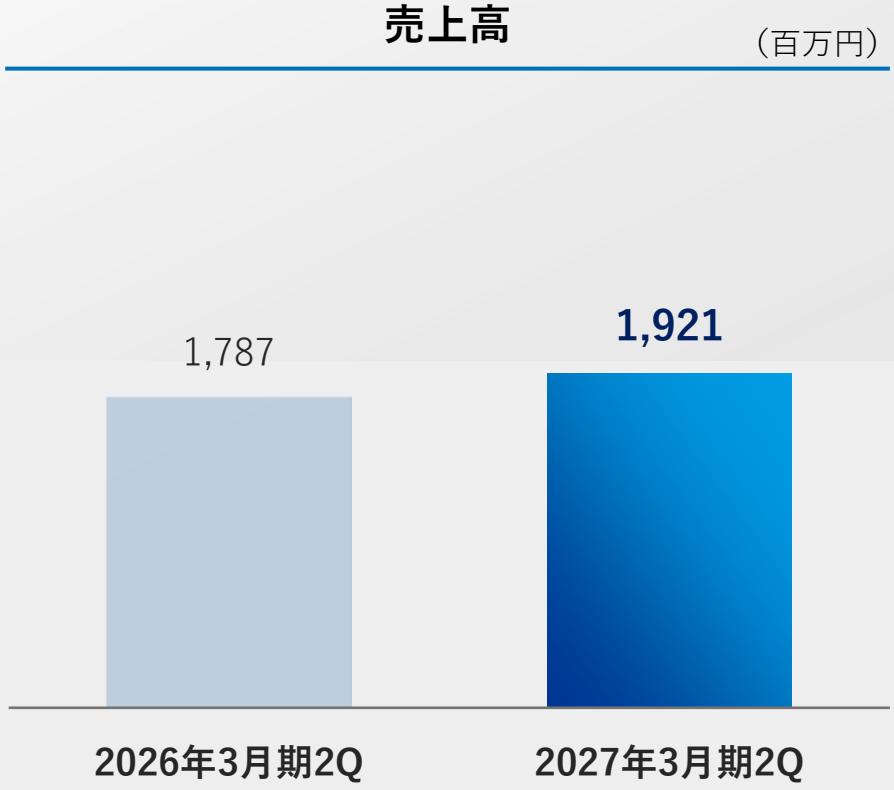
(百万円)

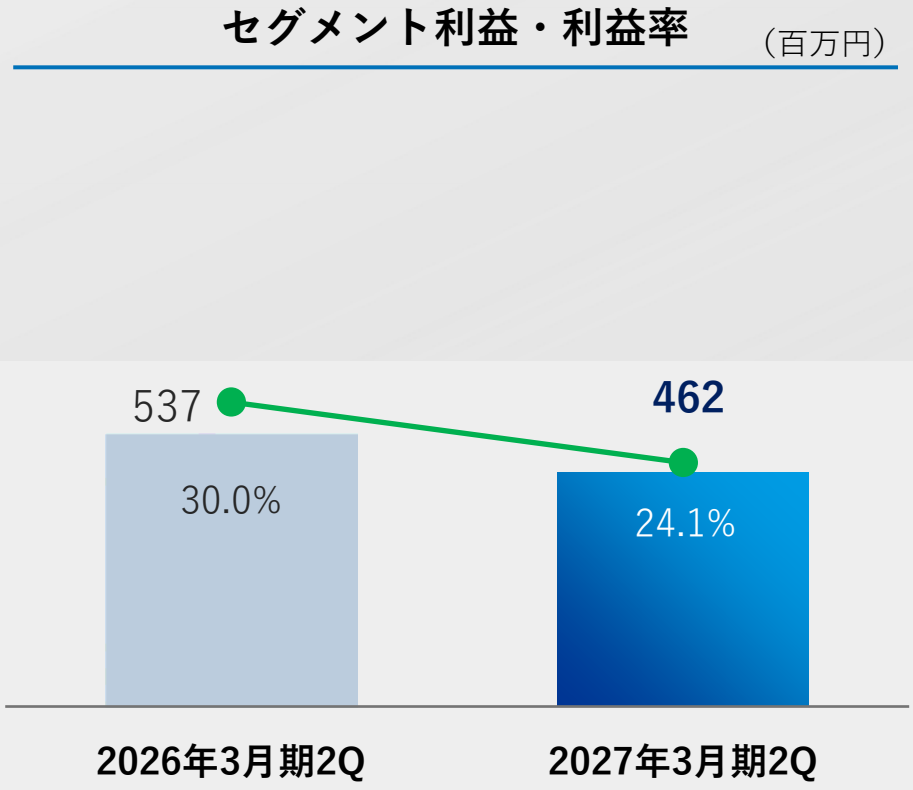


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント業績｜斜面防災事業

施工及び製品出荷の売上計上が着実に進み前期比で増収となった一方、主力製品である高付加価値製品の落石防護柵の販売が伸び悩んだことなどが影響し減益

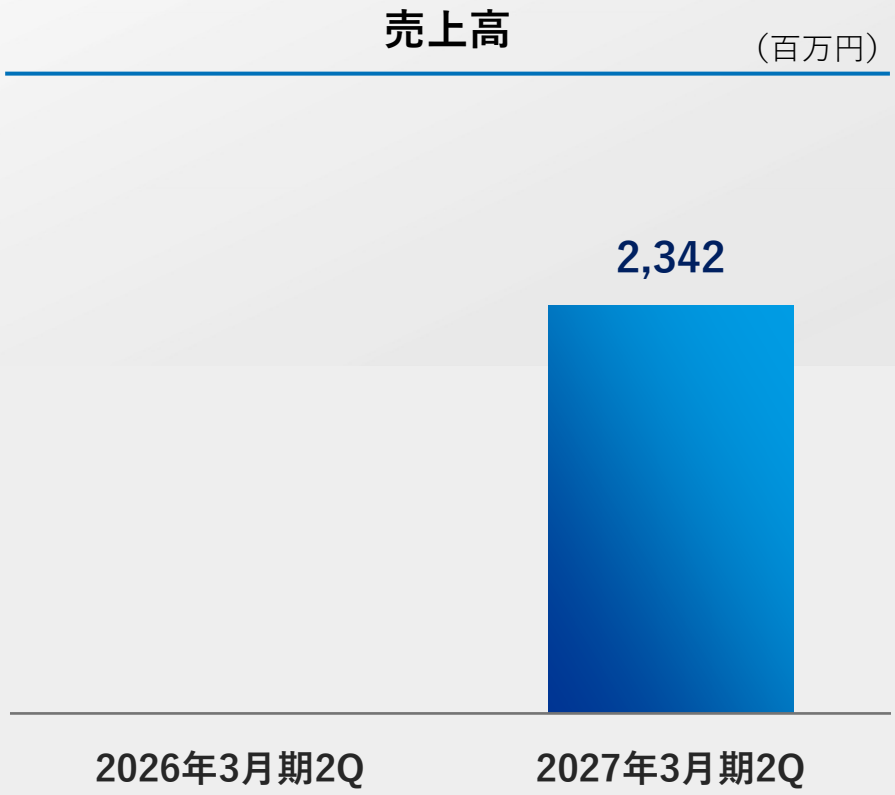


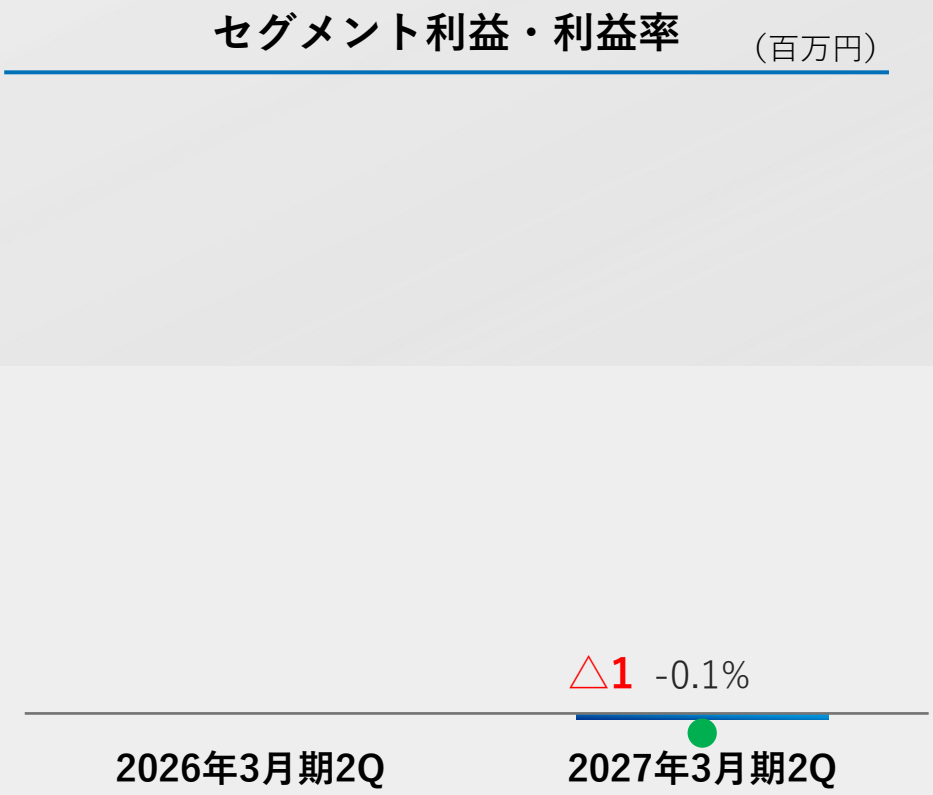


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント業績｜セグメント事業

一部大型案件の翌期へのずれ込みなどによる影響があったものの、販売管理費の抑制などに努めた
なお、買収前の案件のため収益性が低く、利益には影響しない見込





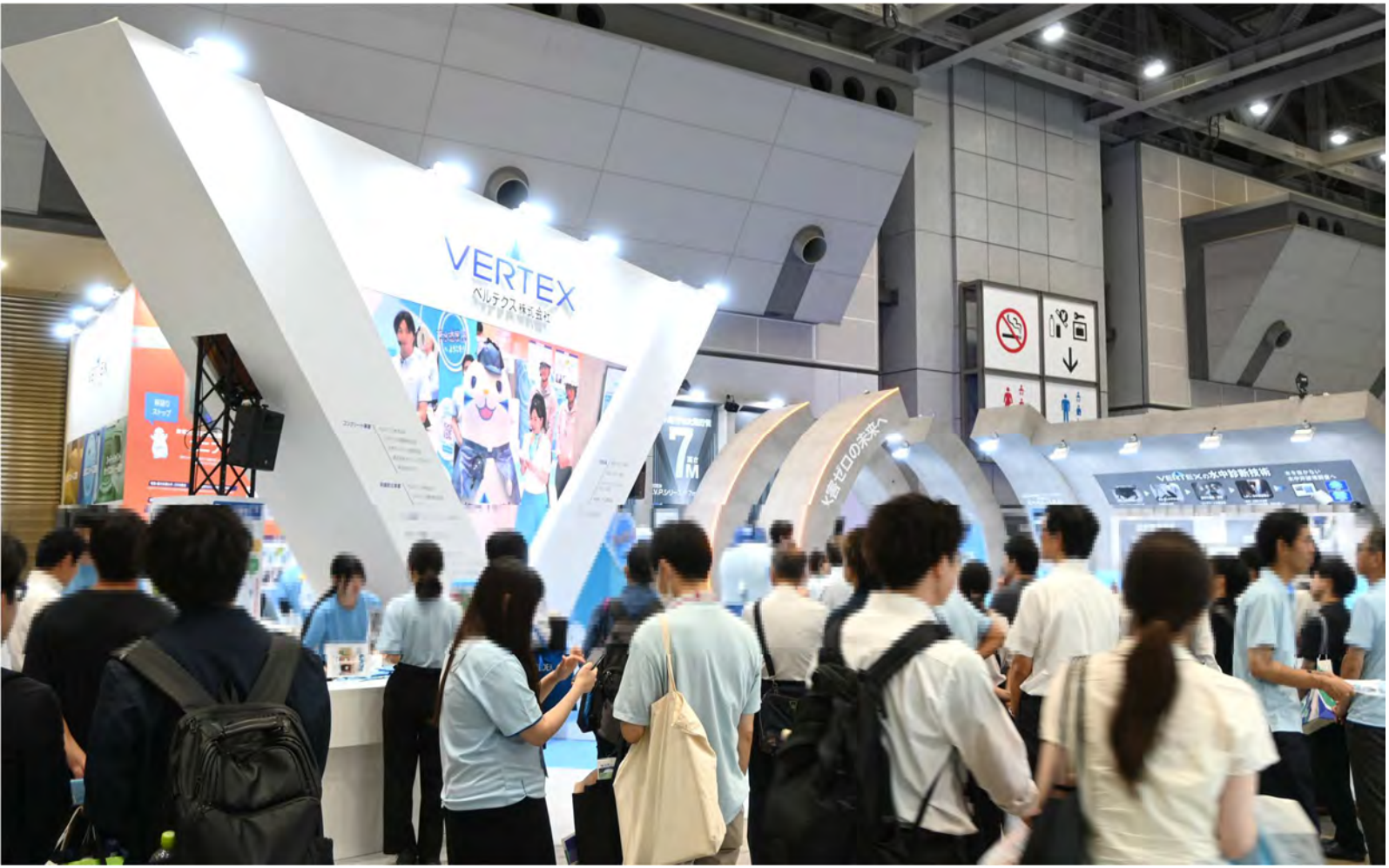
※ 2025年10月からグループ参画

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

セグメント事業｜(株)ＩＫＫ　グループ統合の進捗

●展示会に合同出展：下水道展’26 東京　8.4(火)～8.7(金) 4日間

「下水道展’26 東京」では、ベルテクス(株)と(株)ＩＫＫが合同で出展し、浸水対策製品に加え、
新たな調査・診断技術についても、当社グループのキャラクター「ベルーテ」とともにPR
ブースには昨年の約2倍に迫る多くの方々にご来場いただくなど、高い注目を集めました







Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

セグメント事業｜(株)ＩＫＫ　グループ統合の進捗

●社内セミナー開催

8月18日にIKKの社員を対象に、代表取締役会長CEO 土屋が講師を務めるセミナーを開催

経営目的である「社会貢献と社員の幸福」を重視する考え方を共有し、グループとしての価値観への理解を深めた



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

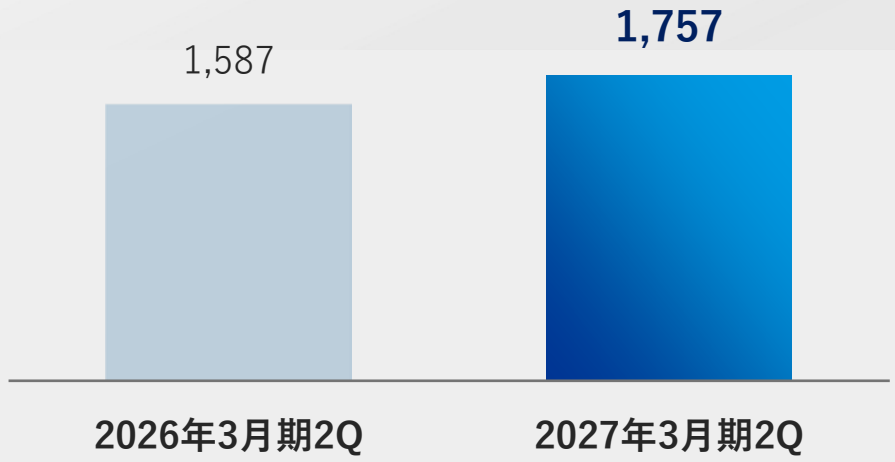
2027年3月期 第2四半期(中間期) セグメント業績｜その他

（油圧ホースメンテナンス事業、セラミックス事業、賃貸事業など）

その他においては、セラミックス事業における半導体製造装置関連及び一般産業機器向け製品の好調な推移に加え、価格改定などによる採算性の向上が寄与
一部事業において製品販売や開発・納品の遅延があったものの、事業全体では増収増益

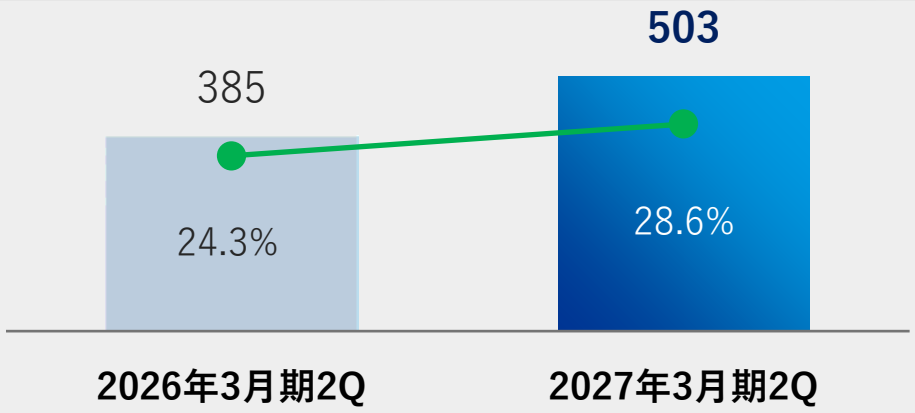
売上高

（百万円）



セグメント利益・利益率

（百万円）



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 通期 業績見通し

通期業績予想値は、5月14日の公表値を据え置き
下期に向け、生産工程の調整や施工体制の最適化により、出荷・施工が後ろ倒しとなった案件の確実な売上計上を図る

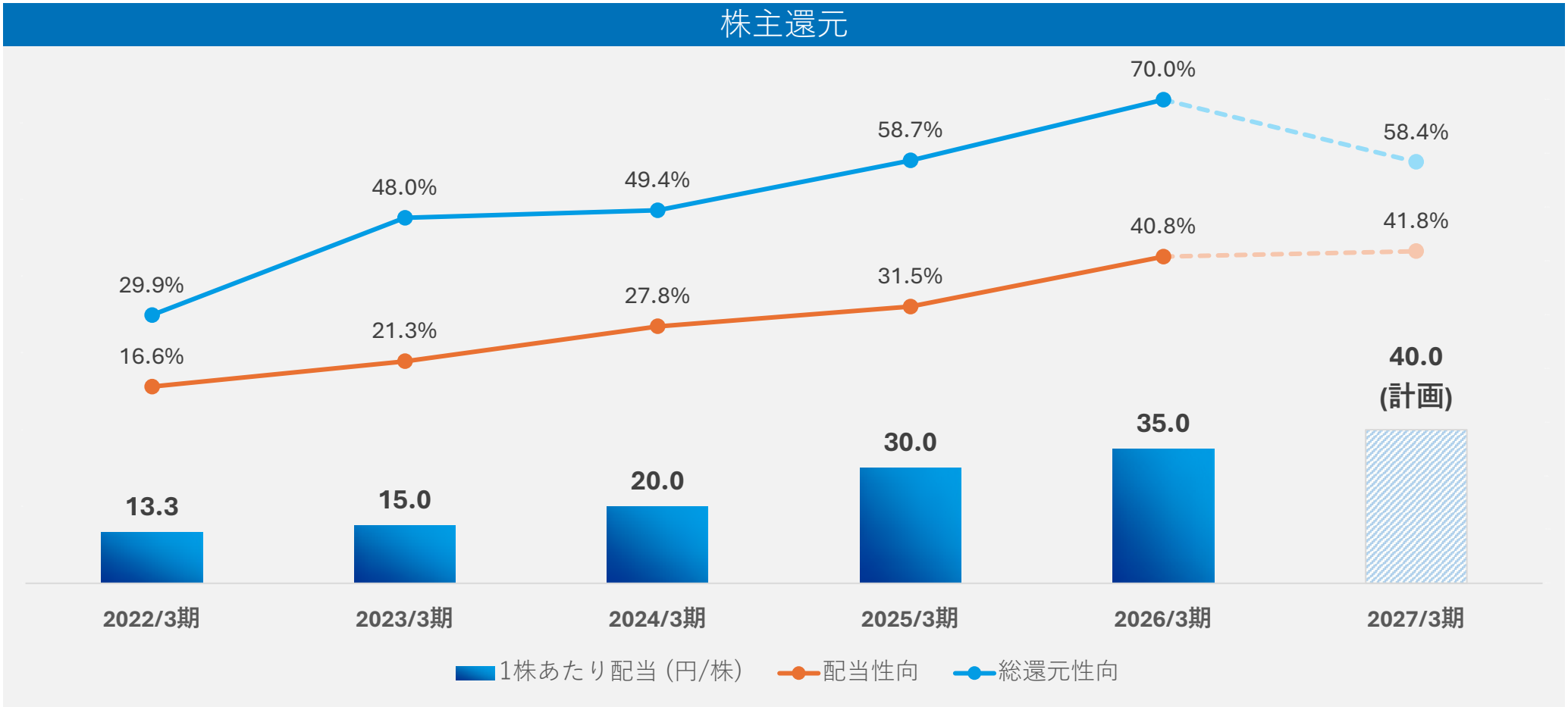
	通期				2Q					
	26/3期	27/3期	対前年増減額	対前年増減率	26/3期	27/3期			前年同期比	
	実績	計画			実績	期初予想値	8月7日修正予想値	実績	（額）	（率）
売上高	46,519	**52,000**	+5,480	+11.8%	**17,653**	20,000	18,800	**18,013**	**359**	2.0%
営業利益	7,058	**7,100**	+41	+0.6%	**2,361**	2,400	1,300	**1,172**	△ **1,188**	△ 50.3%
営業利益率	15.2%	**13.7%**	—	△ 1.5pt	**13.4%**	**12.0%**	**6.9%**	**6.5%**	—	△ 6.9pt
経常利益	7,109	**7,250**	+140	+2.0%	**2,428**	2,500	1,400	**1,263**	△ **1,164**	△ 48.0%
経常利益率	15.3%	**13.9%**	—	△ 1.3pt	**13.8%**	**12.5%**	**7.4%**	**7.0%**	—	△ 6.7pt
親会社株主に帰属する当期純利益	10,315	**4,700**	△ 5,615	△ 54.4%	**1,442**	1,650	1,300	**1,253**	△ **188**	△ 13.1%
当期純利益率	22.2%	**9.0%**	—	△ 13.1pt	**8.2%**	**8.3%**	**6.9%**	**7.0%**	—	△ 1.2pt

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

株主還元

■ 中長期的な累進配当を基本としつつ、資本効率向上の観点から、現中計で掲げた配当性向30％の目安を40％に引き上げ、40円/株（前期比5円増配）の配当を計画しており、配当性向は42%を見込む

■ 自己株式の取得状況
- 取得期間　　：6月1日～9月17日
- 取得総額　　：7.58億円



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.



INDEX インデックス

2027年3月期 第2四半期(中間期)

決算概要 › P.5

第3次中期経営計画の進捗 › P.18

Appendix › P.43

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画概要

VERTEX Vision 2034に基づく1期目の計画として
事業ポートフォリオの強化に向けた成長投資を行い、
基盤を整えたコア事業の再成長と長期的な成長の軸となる新規事業の育成に取り組む

■ 第4次～第5次中期経営計画
（2028.3～2034.3）

2034年
売上高
1000億円
営業利益
150億円
ROE
20%

現在

2027年3月
売上高
500億円
営業利益
65億円
ROE
14%

■ 第2次中期経営計画
（2022.3～2024.3）

持続的成長を確実にする
ための事業・経営基盤の強化

2024年3月
売上高
368億円
営業利益
57億円
ROE
11.5%

2021年3月
売上高 **377億円**
営業利益 **52.9億円**
営業利益率 **14.0%**

■ 第3次中期経営計画（2025.3～2027.3）

① 事業ポートフォリオの強化
② サステナビリティ経営の推進
③ 人的資本、R&D、DX強化

■ 第1次中期経営計画（2020.3～2021.3）

経営統合に伴う事業・経営基盤の基礎固め

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画基本方針 ｜施策

施策 01

事業ポートフォリオの強化

① 基盤事業のコンクリート・斜面防災において市場成長を踏まえた安定的な収益拡大の推進
② 育成事業のインフラメンテナンス、鉄道、防衛及び油圧ホースメンテナンス事業に対する成長投資を推進
③ オーガニック成長に加え、M＆Aを通した事業ポートフォリオの強化・拡大を推進

施策 02

サステナビリティ経営の推進

① 「10年後のありたい姿」を目指し、「みらい工場」・「ワンストップ・メンテナンス」
・「オンサイトプレキャスト」・「スマート斜面防災」の実現に向けての体制構築
② カーボンニュートラルに向けた取り組みの推進

施策 03

人的資本・R＆D・DXの推進強化

① 人財開発プログラム・採用プログラムの更なる推進強化
② 通常の研究開発や設備投資に加え、「10年後のありたい姿」を意識した成長投資を推進
③ 情報システムやICTインフラの整備とDXの更なる推進

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画基本方針 ｜施策

施策 01

事業ポートフォリオの強化

① 基盤事業のコンクリート・斜面防災において市場成長を踏まえた安定的な収益拡大の推進
② 育成事業のインフラメンテナンス、鉄道、防衛及び油圧ホースメンテナンス事業に対する成長投資を推進
③ オーガニック成長に加え、M&Aを通した事業ポートフォリオの強化・拡大を推進

施策 02

サステナビリティ経営の推進

① 「10年後のありたい姿」を目指し、「みらい工場」・「ワンストップ・メンテナンス」
・「オンサイトプレキャスト」・「スマート斜面防災」の実現に向けての体制構築
② カーボンニュートラルに向けた取り組みの推進

施策 03

人的資本・R&D・DXの推進強化

① 人財開発プログラム・採用プログラムの更なる推進強化
② 通常の研究開発や設備投資に加え、「10年後のありたい姿」を意識した成長投資を推進
③ 情報システムやICTインフラの整備とDXの更なる推進

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化

●地下貯留・浸透施設　単年度施工実績推移（万㎥）（コンクリート製、樹脂製）

【シェアNo.1】
M.V.P.システム
（雨水地下貯留槽）
1996年　製造販売開始



全国で短時間の大雨が増加

50mm/h以上の発生回数：統計開始当初と比べ **約1.5倍**
80mm/h以上の発生回数：統計開始当初と比べ **約1.8倍**
100mm/h以上の発生回数：統計開始当初と比べ **約2.0倍**

●社会の変化

※雨水貯留浸透技術協会集計数値（コンクリート製、樹脂製）
※気象庁HPより（統計期間の最初の10年間(1976−1985)と最近10年間(2016-2025)との比較）

大地震からの復興 / 浸水被害の頻発化
インフラ老朽化の顕在化

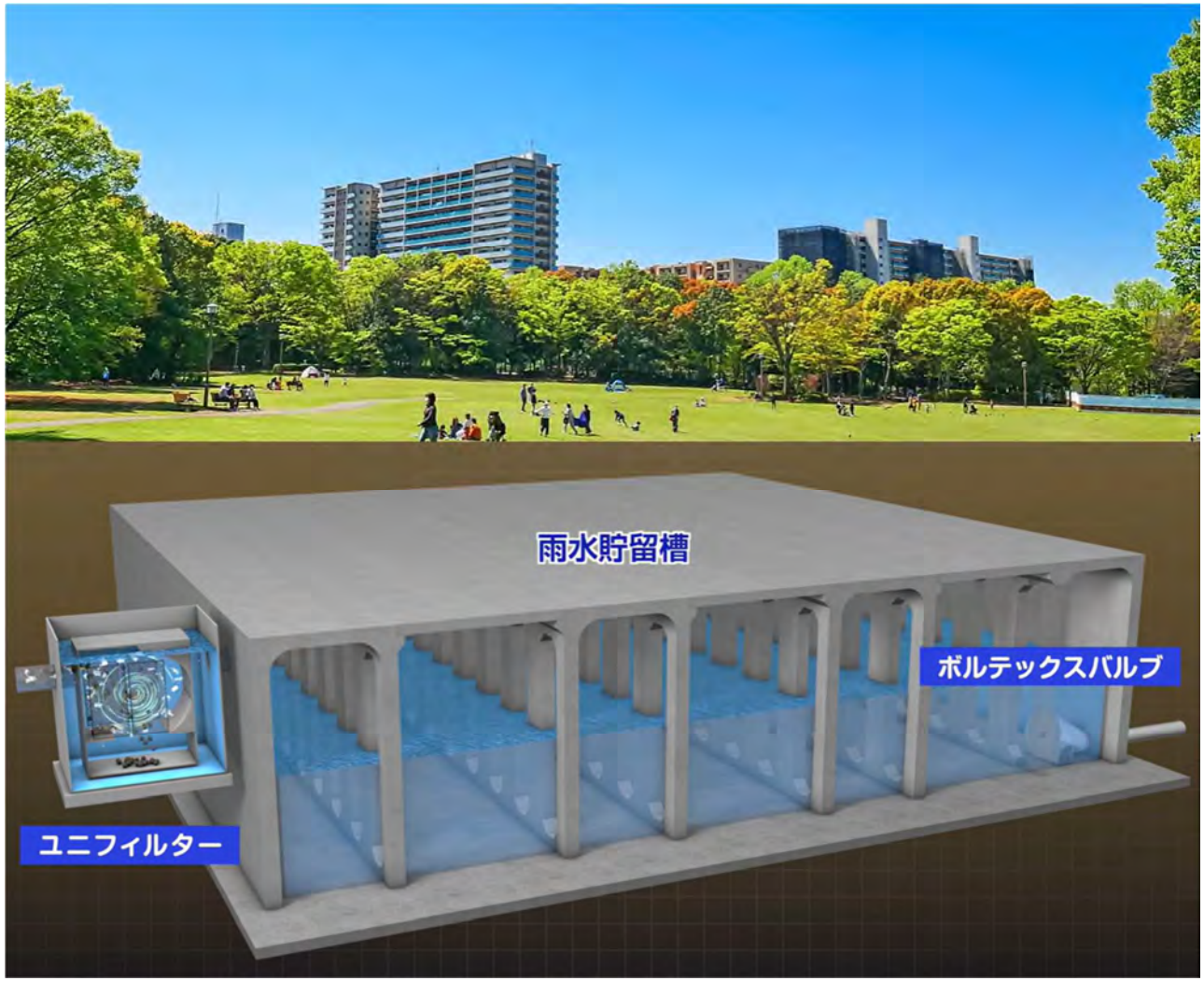
浸水被害の激甚化
インフラ老朽化の加速化

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化

●雨水貯留槽「M.V.P.システム」　高さ7メートルの雨水貯留槽を規格化

■ 雨水貯留システム イメージ図



■ 雨水貯留槽ラインナップ



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

●メディア掲載実績：浸水対策製品

いいね金沢「水害を防ぐために」



放送日:2026年5月16日放送　放送局:MRO北陸放送

雨水貯留槽「M.V.P.システム」

石川県金沢市が進める防災対策を紹介。川幅を広げて川底を深くする河川改修や、大雨を一時的にためる地下貯留施設を取材。水害から命と暮らしを守るため、早めの避難と日頃からの備えの大切さを伝える。

浸水時の水の威力とは＜NEWS CH.4＞



放送日:2026年6月18日放送　放送局:南海放送

雨水貯留槽「M.V.P.システム」

記録的大雨による浸水リスクと防災対策を紹介。過去に浸水被害を受けた愛媛県松前町では、約1万トンの雨水を貯留できる県内最大級の地下施設を建設している。命を守るには、早期避難と行政による防災施設の整備が重要だと伝えた。

サワコも知らない！？○○問題全国一斉！秋の防災テスト

放送日：2026年9月5日放送　放送局：テレビ朝日系列・全国ネット

高落差対応組立式マンホール「スパイラルホール」

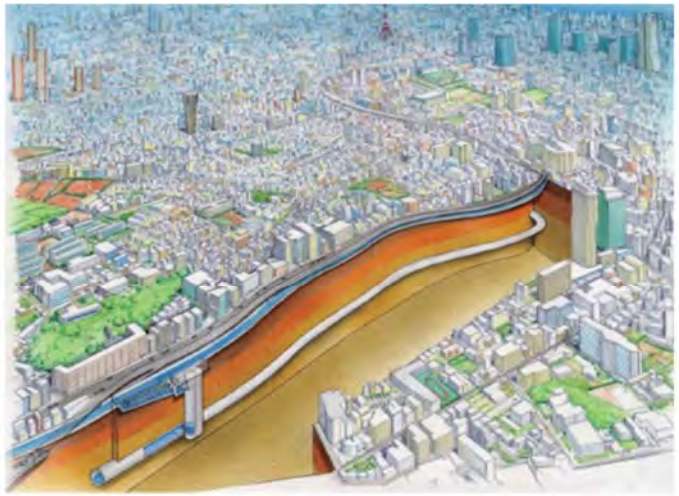
阿川佐和子さんが、爆笑問題のお二人から出題される「防災テスト」に挑戦しながら、今知っておくべき防災知識を学ぶ2時間の防災特別番組。「地震」「火災」「水害」に関する問題を通して、過去の災害から得られた教訓や、命を守るための基本的な備えと対策を分かりやすく紹介。



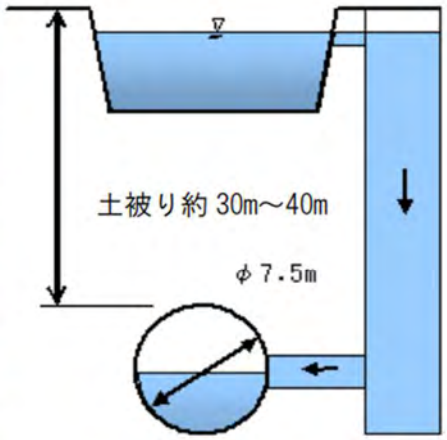
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化

●地下調節池事業への進出



全体イメージ図



断面図



調節池内部

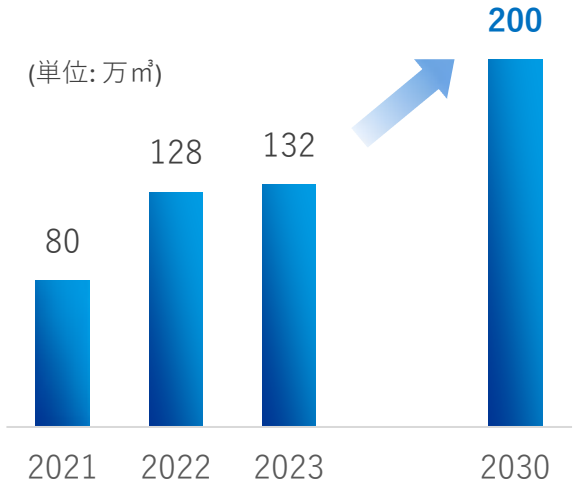


取水施設

※出典：東京都下水道局「古川地下調節池」より

■ 東京都における今後の地下空間利用

東京都における調節池の事業化目標

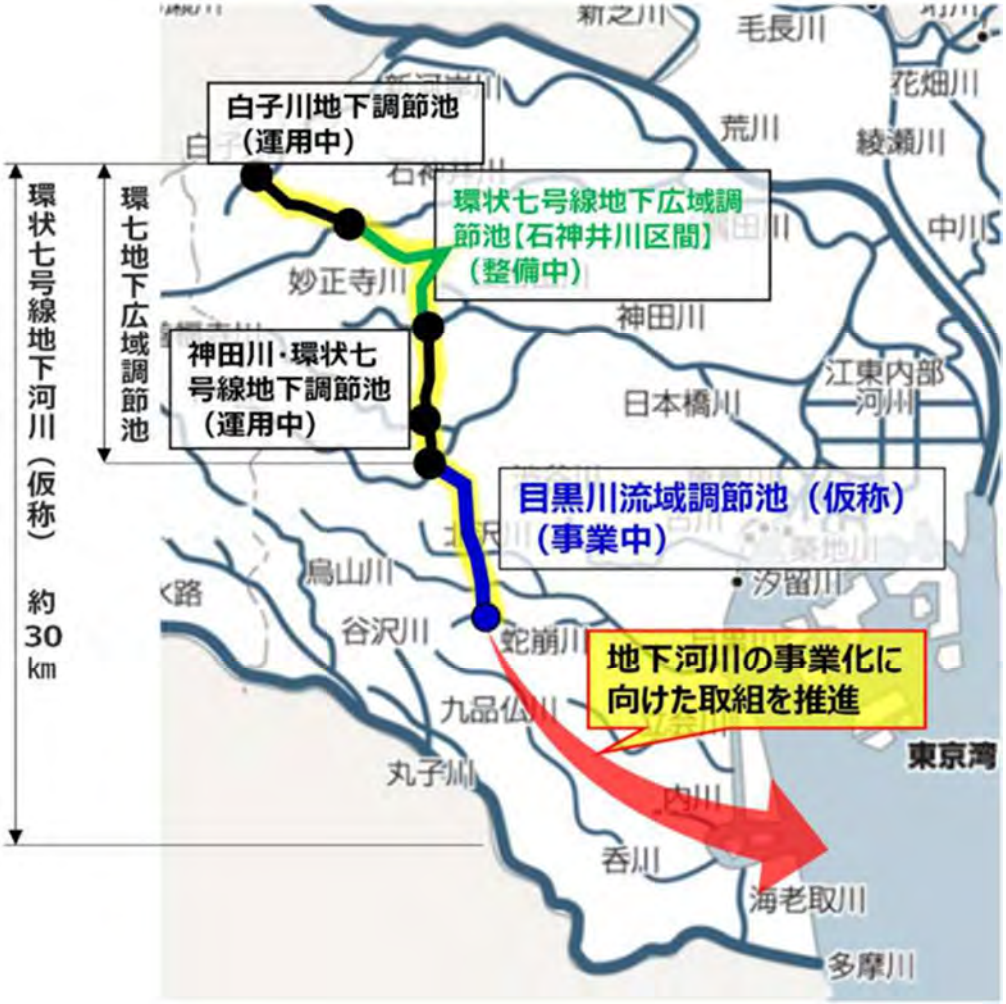


※出典：東京都
「TOKYO強靭化プロジェクトupgrade Ⅰ」より

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

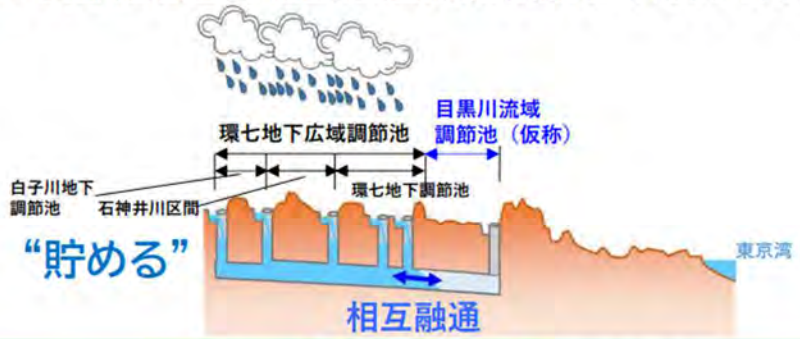
●地下調節池事業への進出

■ 東京都：「環状七号線地下河川（仮称）」計画



①環七地下広域調節池等の効果

●調節池容量の相互融通機能を拡充（約190万m³）

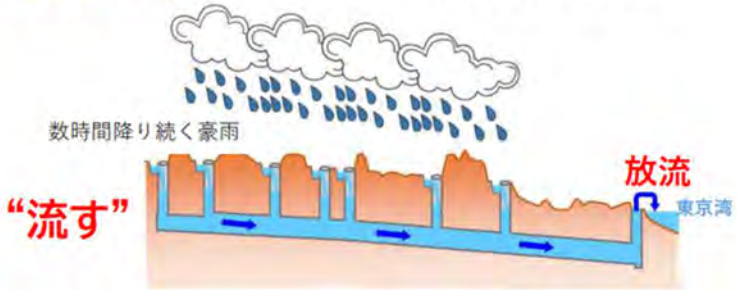


“貯める”から“流す”に進化！

②地下河川の効果

●気候変動を踏まえた降雨に対応

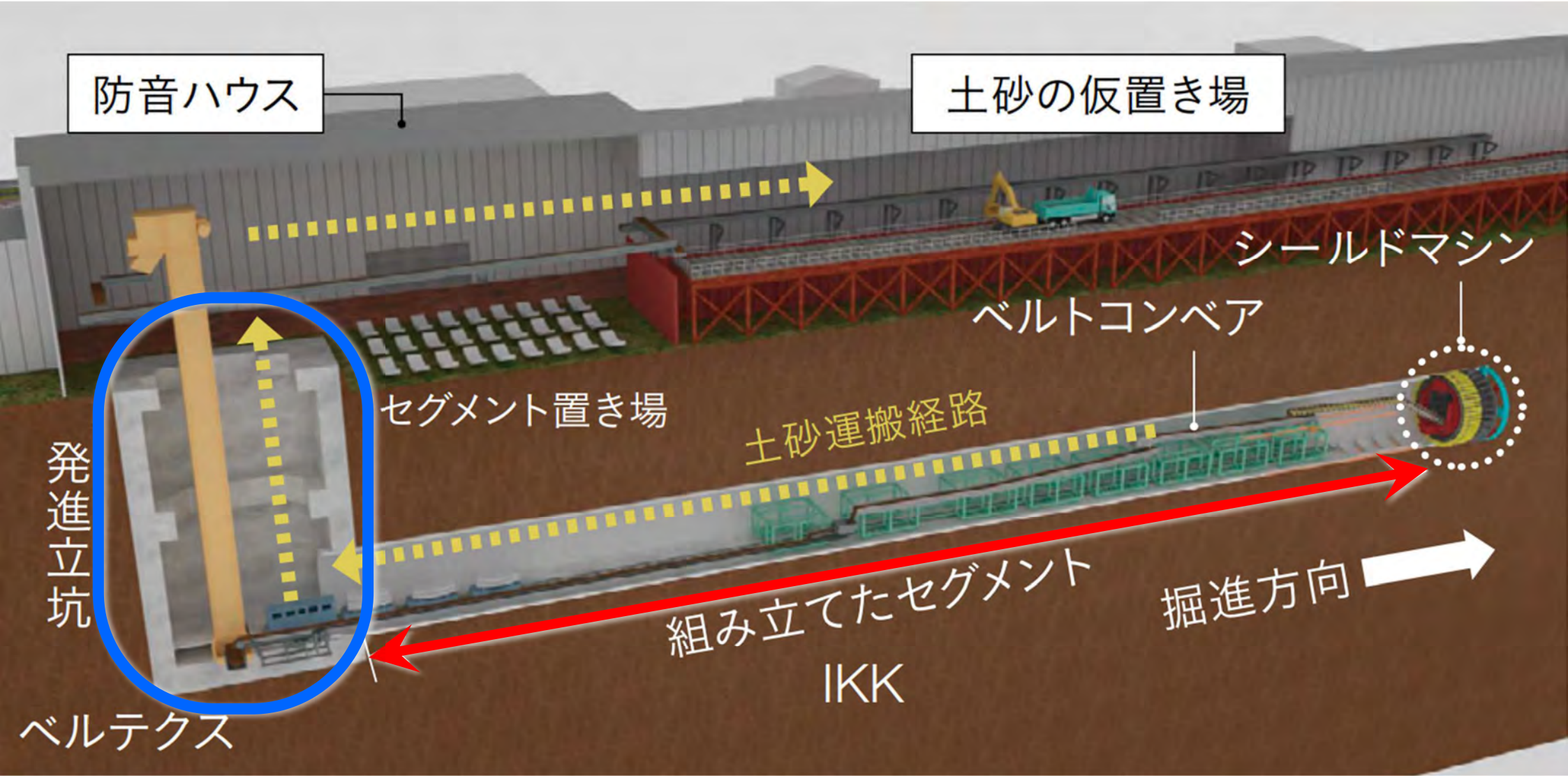
●線状降水帯のような豪雨にも高い効果を発揮



引用）東京都建設局 『環七地下河川計画検討委員会（第１回）』

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

●地下調節池事業への進出

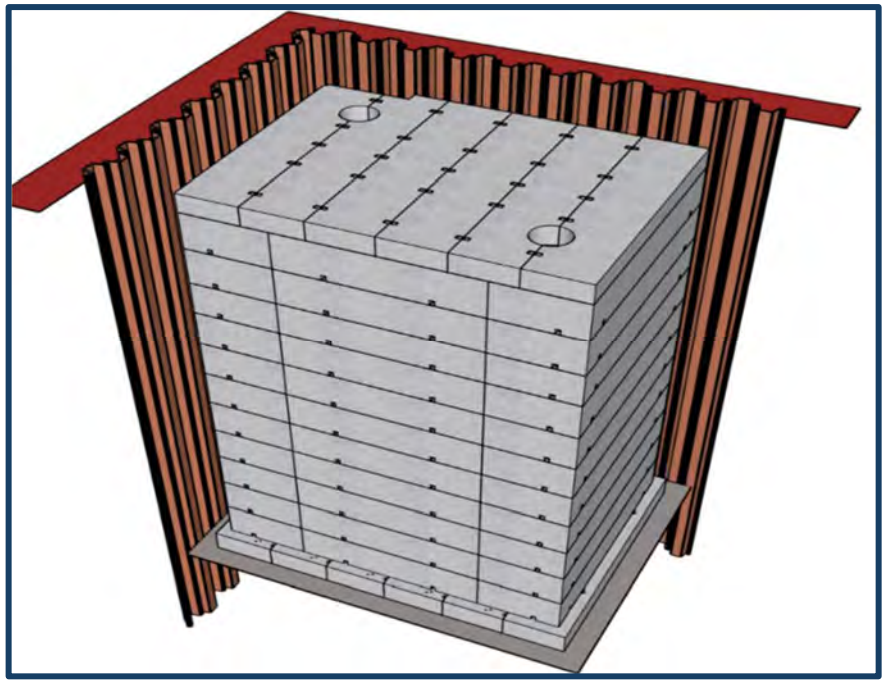


引用）神奈川県ホームページ「矢上川地下調整池　整備事業　トンネル本体Ⅰ期工事について」より

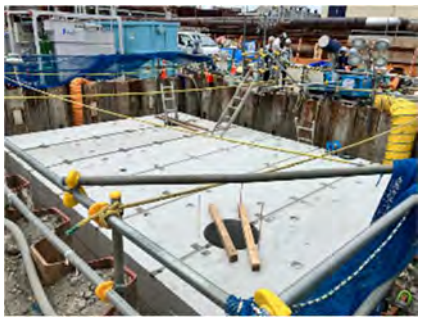
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

●地下調節池事業への進出

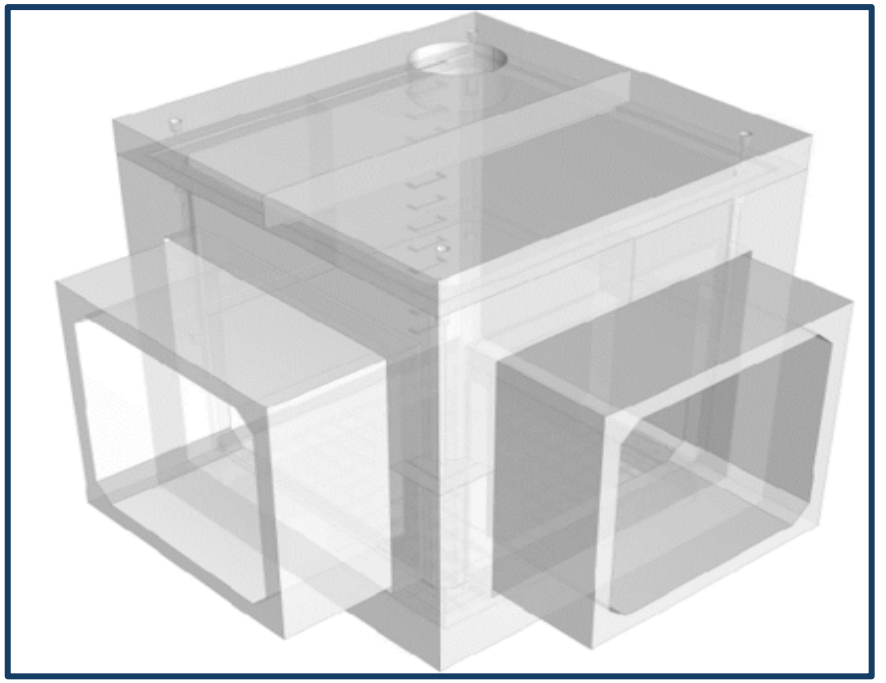
大断面組立式矩形立坑







大型組立式矩形人孔







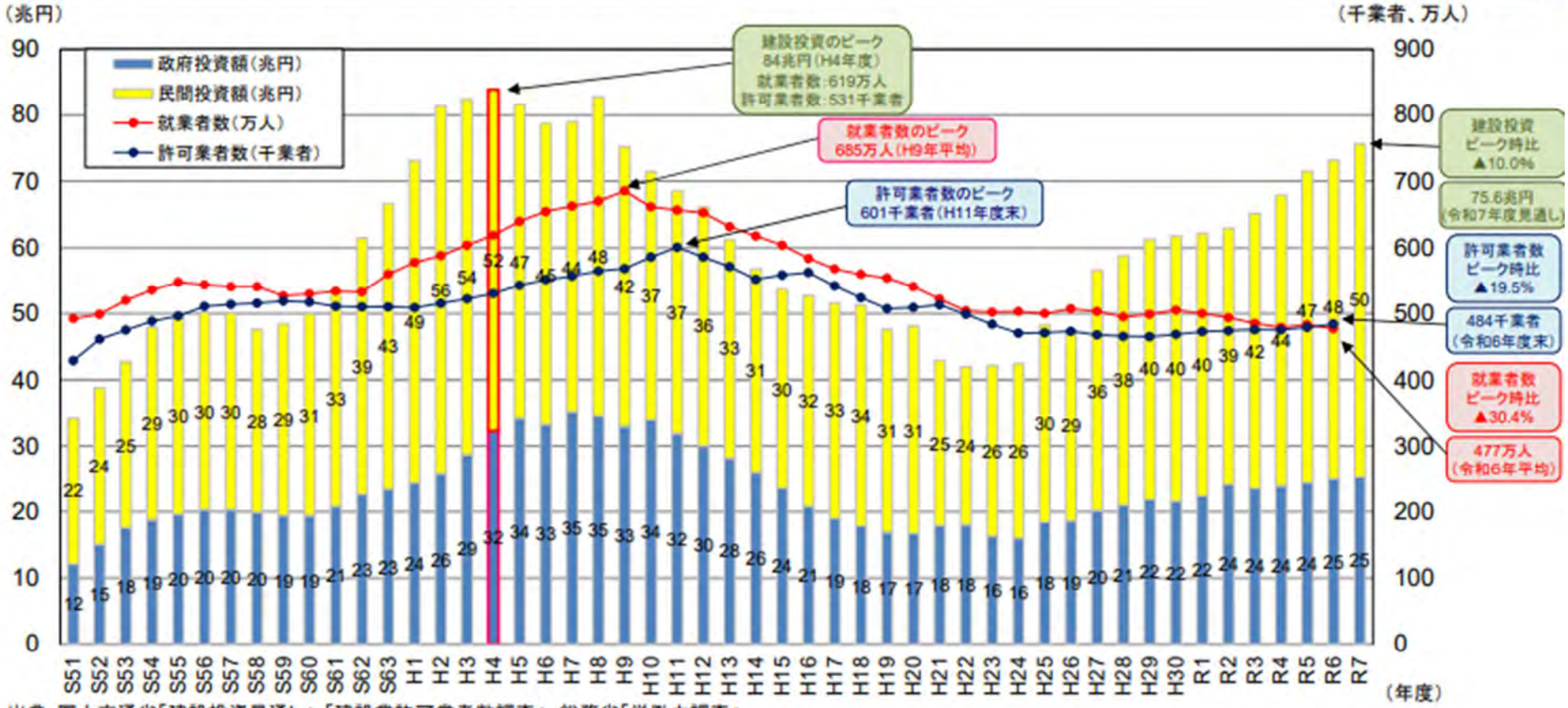
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

VERTEX

建設投資、許可業者数及び就業者数の推移

国土交通省

○ 建設投資額はピーク時の平成４年度：約84兆円から平成22年度：約42兆円まで落ち込んだが、その後、増加に転じ、令和７年度は約76兆円となる見通し（ピーク時から約10%減）。
○ 建設業者数（令和６年度末）は約48万業者で、ピーク時（平成11年度末）から約20%減。
○ 建設業就業者数（令和６年平均）は477万人で、ピーク時（平成９年平均）から約30%減。



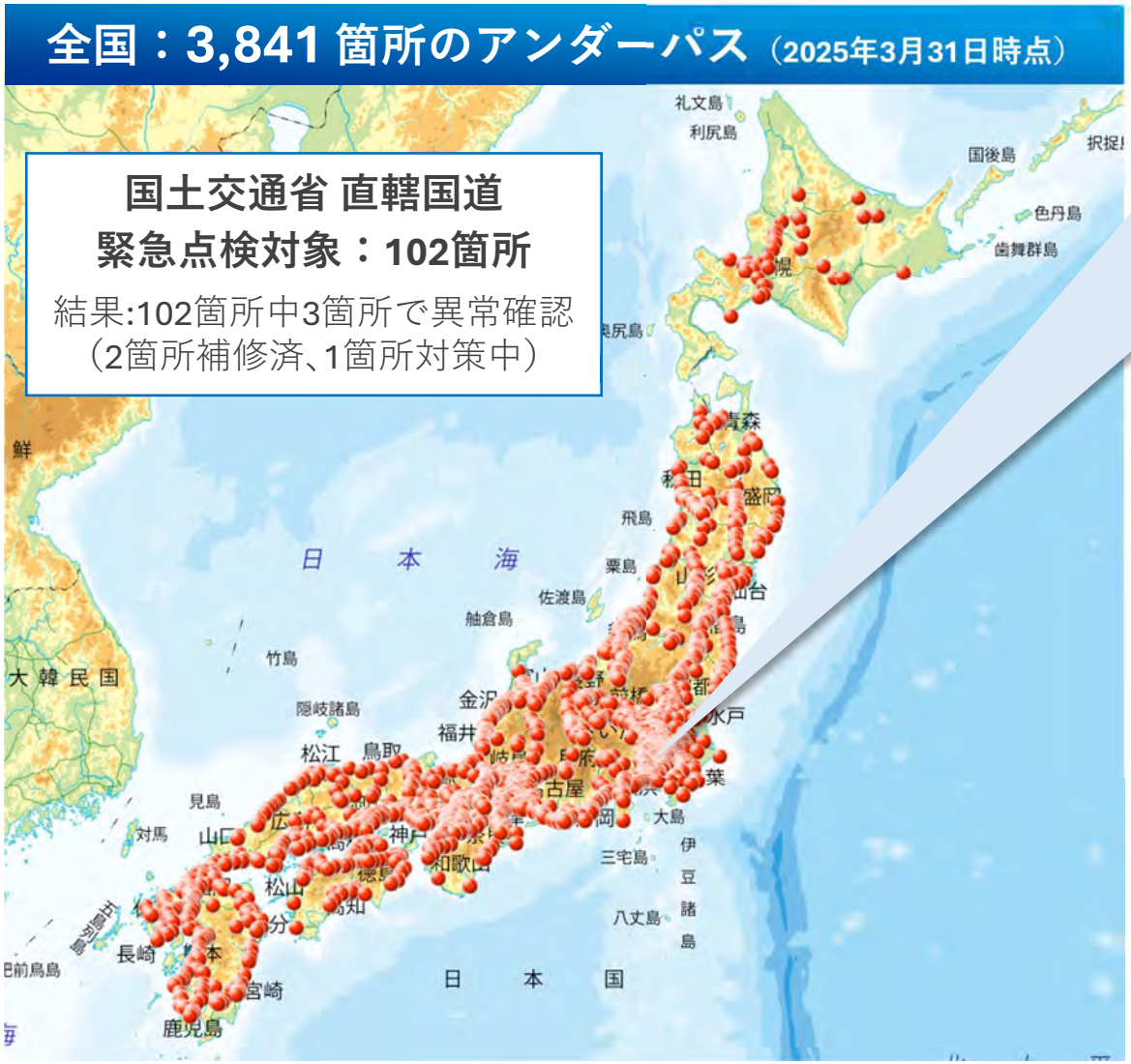
出典：国土交通省「建設投資見通し」・「建設業許可業者数調査」、総務省「労働力調査」
注1 投資額については令和4年度（2022年度）まで実績、令和5年度（2023年度）・令和6年度（2024年度）は見込み、令和7年度（2025年度）は見通し
※平成27年度の建設投資額から建築補修（改装・改修）投資額を新たに計上している
注2 許可業者数は各年度末（翌年3月末）の値
注3 就業者数は年平均。平成23年（2011年）は、被災3県（岩手県・宮城県・福島県）を補完推計した値について平成22年国勢調査結果を基準とする推計人口で遡及推計した値

※出典：国土交通省ホームページ　より

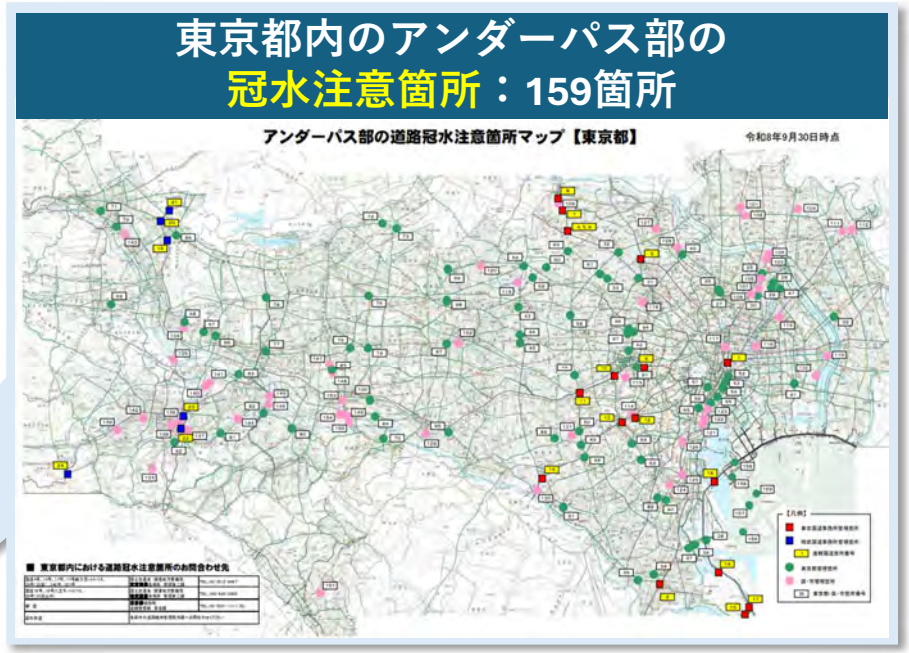
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

●全国のアンダーパスの冠水リスク

■ 全国のアンダーパス箇所マップ



※出典：国土交通省ホームページ　より



※出典：国土交通省　関東地方整備局東京国道事務所ホームページ より

■ アンダーパスの冠水事故防止に向けた
ガイドラインが国土交通省にて策定



国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１０月　６日
道路局環境安全・防災課

アンダーパスの冠水事故防止に向けたガイドラインを策定
～「冠水する前に止める、入らせない」対策を推進～

近年の気象変動等に伴う大雨の頻発化・激甚化を踏まえ、アンダーパスの冠水事故の防止に向け、具体的な対策を整理した「アンダーパスにおける冠水事故防止に向けたガイドライン」を策定しました。

○ 令和8年8月千葉豪雨では、アンダーパスの冠水により人的・物的被害が発生し、その後も各地で大雨によるアンダーパスの冠水に伴い、同様の人的・物的被害が発生しています。

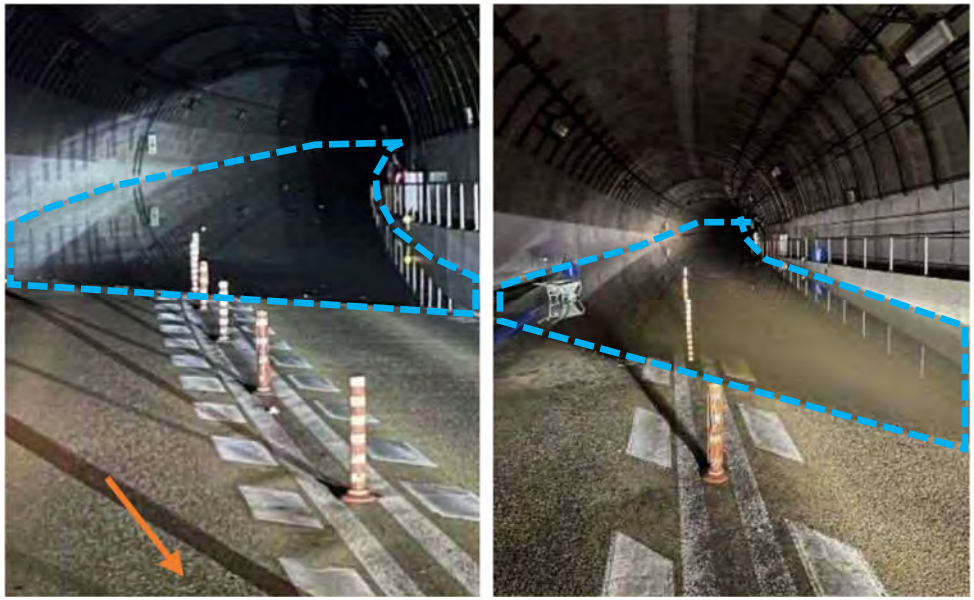
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化

大雨による冠水対策として
可動式止水壁を導入

●秋田県：車道用 可動式止水壁

2023年7月 大雨により秋田中央道路冠水



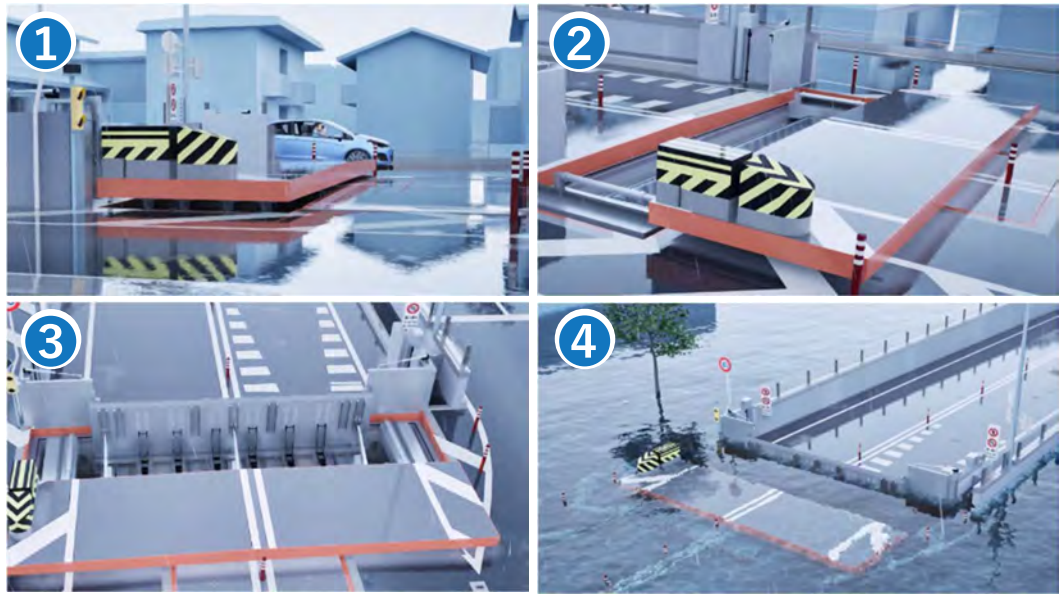
※出典：秋田県ホームページ　令和５年第１回臨時会 建設部 提出資料より



【全国初 の実績】車道用 可動式止水壁



止水壁 可動イメージ図



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化

●斜面防災事業：土砂災害対策への貢献

土砂災害用土砂柵の製品実験場の新設工事　「2026年10月着工」



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化

●斜面防災事業：
高エネルギー落石防護柵「ループフェンス」が“国内初”の第三者認証を取得

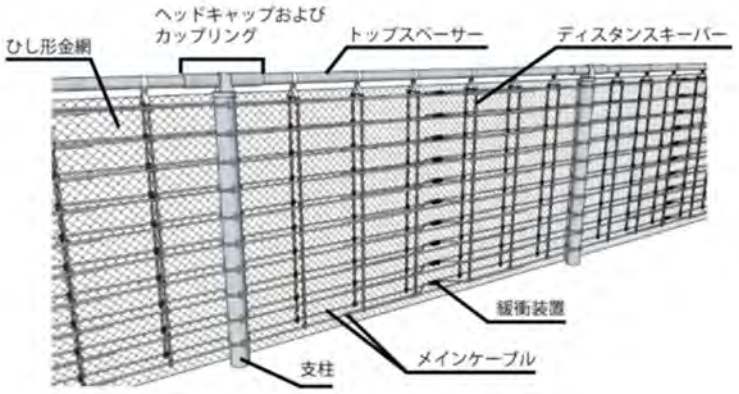
～数値解析×実物実験で総合信頼性を実現。設計･施工･修復を網羅したワンストップ技術で国土強靭化を牽引～



(一財)土木研究センターによる「建設技術審査証明（建技審証第2602号）」を取得



▲実物実験（捕捉状況）



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

●斜面防災事業：土砂災害対策への貢献

民間の施設内 法面・崩壊土砂対策工事

工事名　：華厳寺斜面防災整備工事
物件概要；近年頻発する集中豪雨や局地的大雨による法面崩壊から、京都の文化財施設を守るため崩壊土砂を効果的に捕捉でき、現地条件に適した防災対策として、崩壊土砂防護柵（ループフェンス）が採用。
製品　　：ループフェンス
柵高：H=5.0m L＝24.7m、柵高：H=2.0～4.1m　L=40.0m





Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

●斜面防災事業：韓国市場への展開

斜面防災技術の海外展開を見据え、市場調査と大学・学会との技術交流を推進

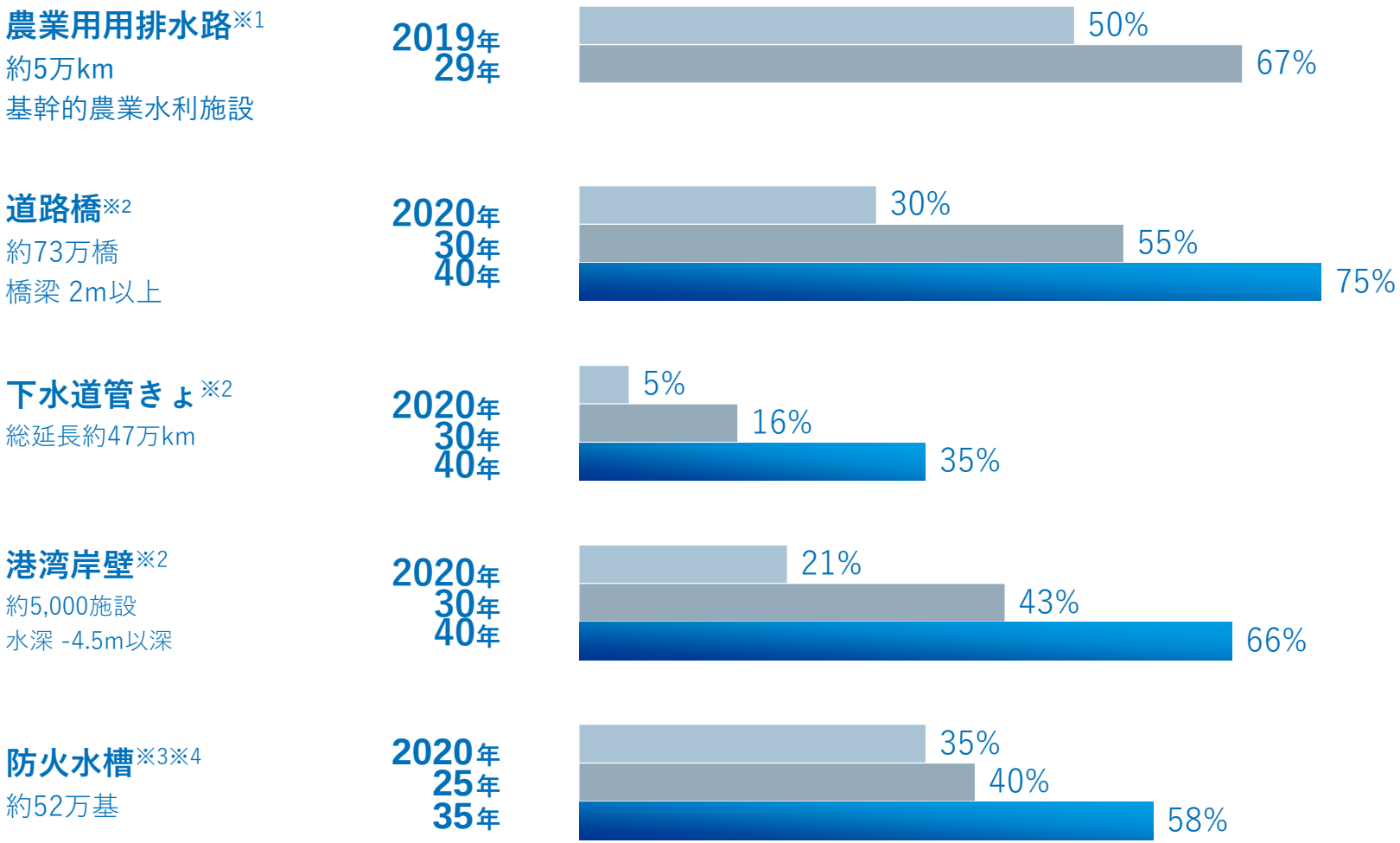


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化【育成事業】

●メンテナンス事業の推進

建設後50年を経過する既存インフラの割合



※1　農林水産省　農業水利施設におけるストックマネジメントの取組について
※2　国土交通省　インフラメンテナンス情報「社会資本の老朽化の現状と将来」
※3　総務省消防庁「消防力の整備指針及び消防水利の基準に関する検討会・ワーキンググループ合同会議」平成26年7月
※4　消防研究所「地下埋設の現場打ち鉄筋コンクリート製防火水槽の長期劣化に関する研究」2006年3月 より当社にて推定

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化【育成事業】

●メンテナンス事業：ベルテクスの水中診断技術 研究開発中

VERTEXの水中診断技術



・豪雨・地震などの自然災害
・老朽化の進行



・定期的な点検
・正確な現状把握

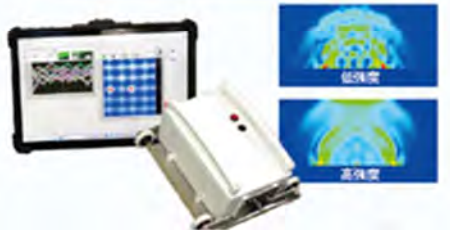


・コンクリートの健全性
・鉄筋の位置や状態



・停水・水替えが必要
・水中では十分な調査・診断が難しい

水を抜かない水中非破壊調査へ



水中強度推定

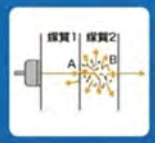
水を抜かずに強度を推定

3次元シミュレーションと波形データベースを活用した、新しい強度推定技術を開発中

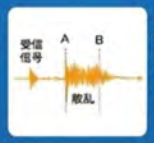


共同研究プロジェクト
富山県立大学 × VERTEX ベルテクス株式会社

富山県立大学内田慎哉講師との共同研究成果を基に、ベルテクスが開発を進めている技術です。



推定原理
モルタルと相骨材の物性差
↓
弾性波の反射・散乱
↓
波形の減衰特性が変化
↓
減衰特性からコンクリート強度を推定

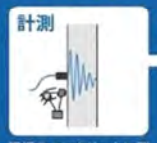


従来の課題
弾性波は伝播中に拡散・減衰するため、部材厚さの影響を受ける。



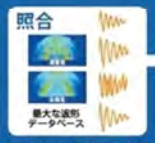
本研究
3次元シミュレーションにより、様々な厚さ・物性の波形データベースを構築
↓
実測波形との照合により、部材厚さの影響を考慮した強度推定を目指す

強度推定の流れ



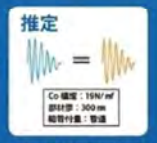
現場のコンクリートに弾性波を入力し、波形データを取得

データベースに照合



解析ソフトで構築した膨大な波形データベースと現場データを照合

一致する波形を見つける

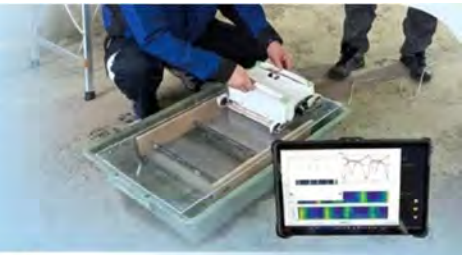


一致する波形データに基づき、対象コンクリートの強度や特性を推定

水中鉄筋探査

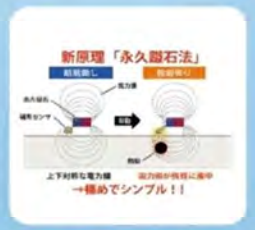
水を抜かずに鉄筋を探す

「永久磁石法」が、水中インフラ調査を変える



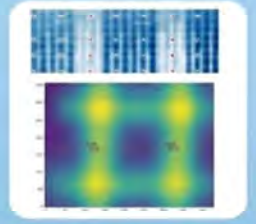
大阪大学 The University of Osaka × VERTEX ベルテクス株式会社

大阪大学産業科学研究所千葉大地教授との共同研究成果を基に、ベルテクスが開発を進めている技術です。



水の影響を受けない

永久磁石と磁気センサにより、水中でも安定した鉄筋探査を実現



かぶり深さ・鉄筋径を把握

磁力線の変化から、鉄筋のかぶり深さと鉄筋径を推定



水中ロボットによる探査

水中ロボットに搭載し、ノーエントリーで水中鉄筋探査を実現へ

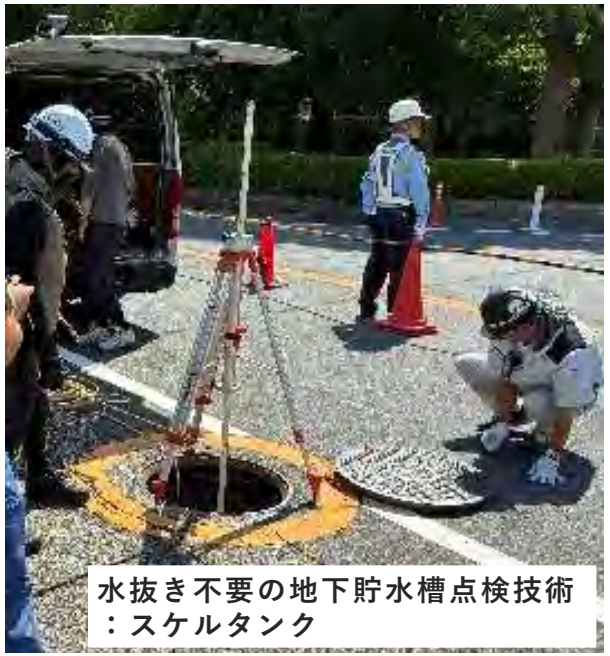
Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

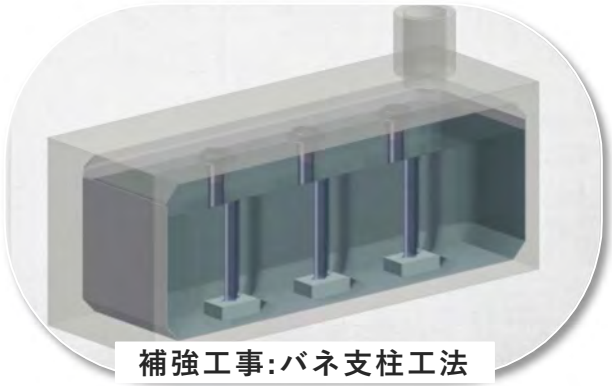
●メンテナンス事業の推進

防火水槽のワンストップメンテナンス

案件名：防火貯水槽修繕
概　要：戸田市消防本部から複数年契約で防火水槽修繕（調査・診断・設計・補修・補強・改修）を受託。

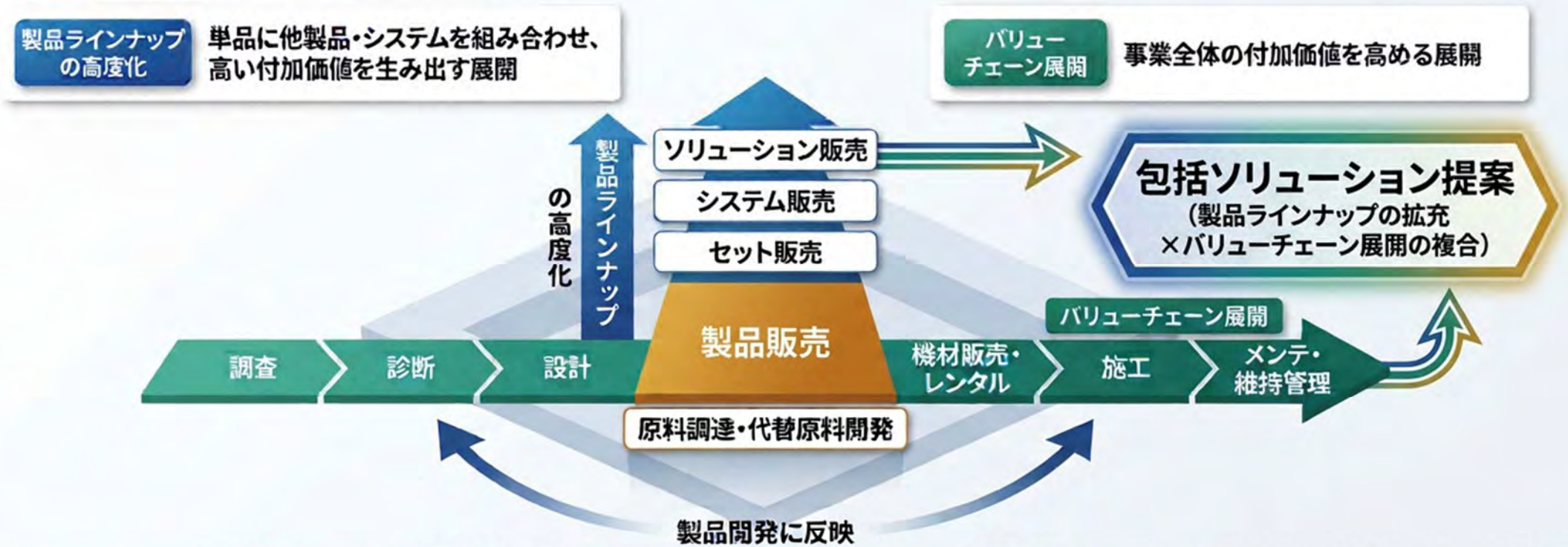



水抜き不要の地下貯水槽点検技術
：スケルタンク


補強工事:バネ支柱工法

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

ビジネスモデル変革 ～単品販売⇒高付加価値ビジネスへ～



当社が目指すインフラメンテナンスの事業展開
V-パッケージをSHINKAさせ、インフラメンテナンスの総合ソリューション企業へ

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

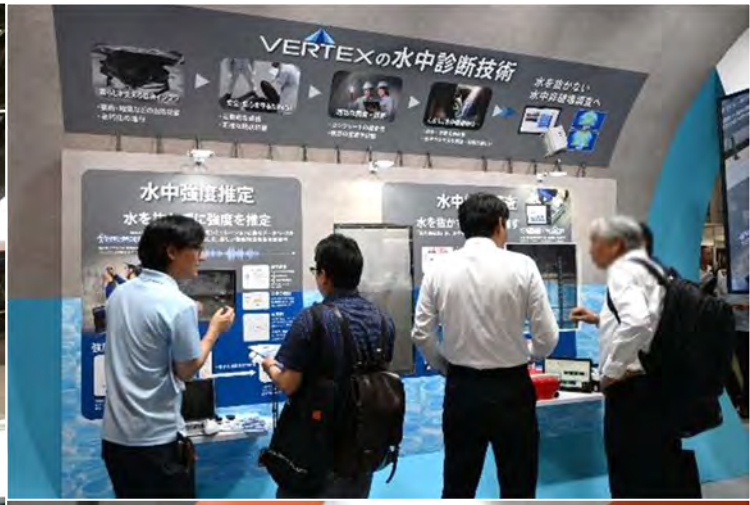
第3次中期経営計画の進捗 ｜事業ポートフォリオの強化【育成事業】

● メンテナンス事業

展示会：「メンテナンス・レジリエンス2026」　7.15（水）～7.17（金）3日間

現在開発中の新たな水中診断技術をはじめ、各種メンテナンス技術をデモ模型や実物サンプルの展示、プレゼンテーションを通じて、ベルテクスならではの技術を紹介。







Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

● 鉄 道

開発製品：地覆一体型遮音壁「ストリームパネル」
共同開発：東急建設株式会社、ベルテクス株式会社、公益財団法人鉄道総合技術研究所

開発概要：高耐久の超高強度繊維補強コンクリート（UFC）製プレキャスト部材を用いて、鉄道高架橋の地覆部と遮音壁部を一体化する新工法を開発。
外足場や型枠組立を省略することで、施工工程の簡略化と工期短縮を図るとともに、経年劣化による遮音壁表面の剥落リスクと維持管理負担を低減。



地覆一体型遮音壁「ストリームパネル」：公開設置試験状況



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

世界の人々の未来に安心の新しいカタチを生み出すために、
私たちベルテクスグループは挑み続けます。





VERTEX

安心のカタチを造る。







INDEX インデックス

2027年3月期 第2四半期(中間期)

決算概要 › P.5

第3次中期経営計画の進捗 › P.18

Appendix › P.43

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

資本コストを意識した経営の取り組み｜ＩＲ活動

中期経営計画期間においては英文対応や開示の拡大等をはじめ、IR活動の充実化も意識
株主・投資家との対話を通した企業価値向上を目指す

■ IR活動の方針

認 知	興味関心	比較検討
IR開示頻度の向上（全社からの情報連携強化）	動画サイト（VERTEX Channel）	統合報告書の発行
VERTEXスタジオから定期情報発信	IR Webサイトの充実化※1	
SNS等の活用	個人投資家へのコミュニケーション強化※2	
英文対応　開示拡大	機関投資家との1on1MTG実施	

※1 ホームページの再構築、英文化　※2 株主懇談会の開催

■ 投資家との対話状況（2027年3月期2Q）｜フィードバックの実施状況 面談内容について議事録を作成し、役員全員に随時報告

対話状況		MTG・説明会	主な対応者
アナリスト・機関投資家向け個別MTG		37回	経営企画本部（本部長） 経営企画部（部長） 経営企画部（広報・IR担当）
	うち国内機関投資家	29回	
	うち海外機関投資家	8回	
アナリスト・機関投資家向け決算説明会		2回／年	代表取締役社長・取締役・経営企画本部長

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

資本コストを意識した経営の取り組み｜VERTEXスタジオ 定期情報発信

◆ VERTEXスタジオを開設
ベルテクスグループ社員向け 定期情報発信番組「ベルテクスニュース」をスタート



ベルテクスグループ各社や各拠点での取り組み、
働く皆さんの想い、そして職場の魅力を動画でグループ社員に
向けて発信。

グループ各社の取り組み

グループ各社の取り組みや
プロジェクトを紹介

働く皆さんの想い

社員インタビューなど
働く想いを届けます

職場の魅力

職場の雰囲気や
魅力を動画で発信

身近なニュース

各拠点のイベントや
地域活動などをお届け

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

資本コストを意識した経営の取り組み｜統合報告書2026 発行



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) 連結貸借対照表

（単位：百万円）	2026年3月期2Q 実績	2027年3月期2Q 実績	前期比
現預金	16,932	16,424	△509
売上債権	9,882	8,919	△964
棚卸資産	5,935	12,303	6,368
その他流動資産	421	747	326
有形固定資産	11,235	14,516	3,280
無形固定資産	3,226	2,877	△350
投資その他の資産	2,561	3,880	1,320
資産合計	50,196	59,668	9,472
仕入債務	5,443	3,599	△1,845
有利子負債	3,786	3,453	△333
その他負債	5,526	8,916	3,391
負債合計	14,756	15,969	1,213
株主資本	33,132	40,855	7,723
その他包括利益累計額	1,998	2,574	576
新株予約権	308	268	△40
純資産合計	35,439	43,698	8,259
純資産比率	70.6%	73.2%	―
負債・純資産合計	50,196	59,668	9,472

ネットキャッシュ（百万円）	13,146	12,970
D/Eレシオ（倍）	0.11	0.08

※ネットキャッシュ＝現預金－有利子負債
※D/Eレシオ＝有利子負債/純資産

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

2027年3月期 第2四半期(中間期) 連結キャッシュフロー計算書と主な投資及び収入実績

（単位：百万円）

	2026年3月期2Q 実績	2027年3月期2Q 実績	前期比
現金及び現金同等物の期首残高	17,303	17,981	678
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,852	1,560	△1,292
（うち減価償却費）	513	606	93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338	1,143	1,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,903	△4,293	△1,390
現金及び現金同等物の増減額	△390	△1,589	△1,199
現金及び現金同等物の期末残高	16,912	16,391	△521

主な投資実績（単位：百万円）

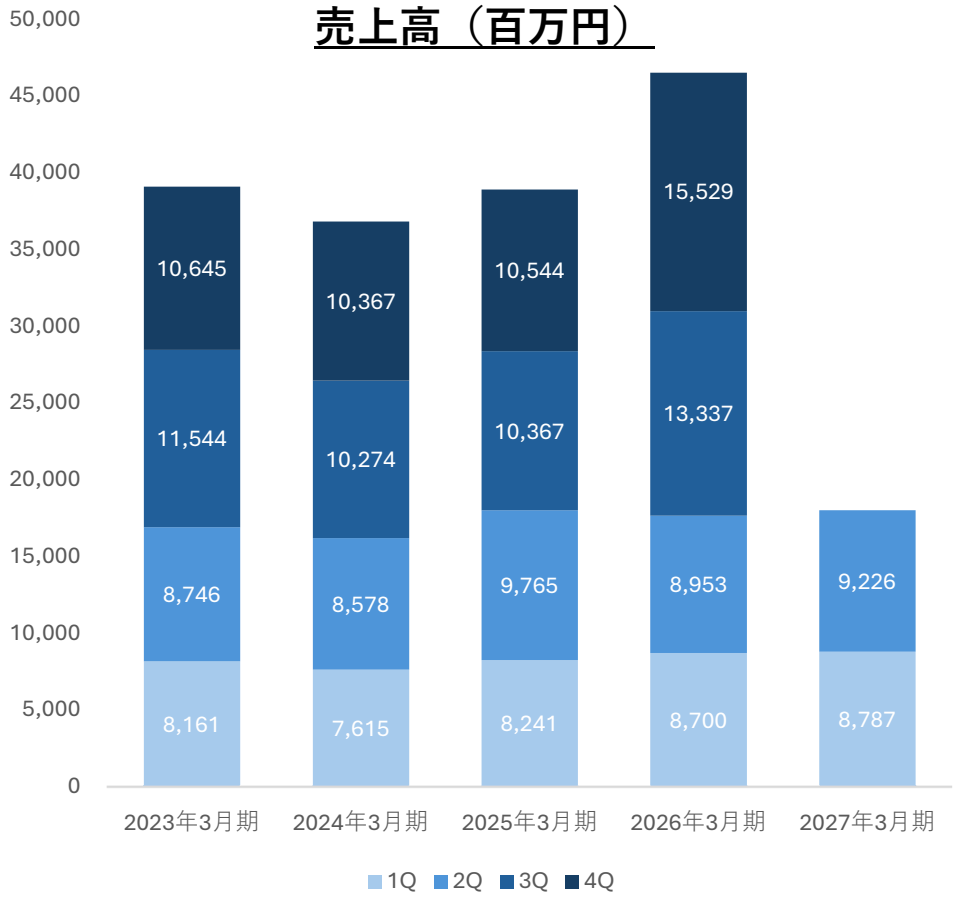
有形固定資産の取得[*1]	△592
有形固定資産の売却による収入[*2]	1,757

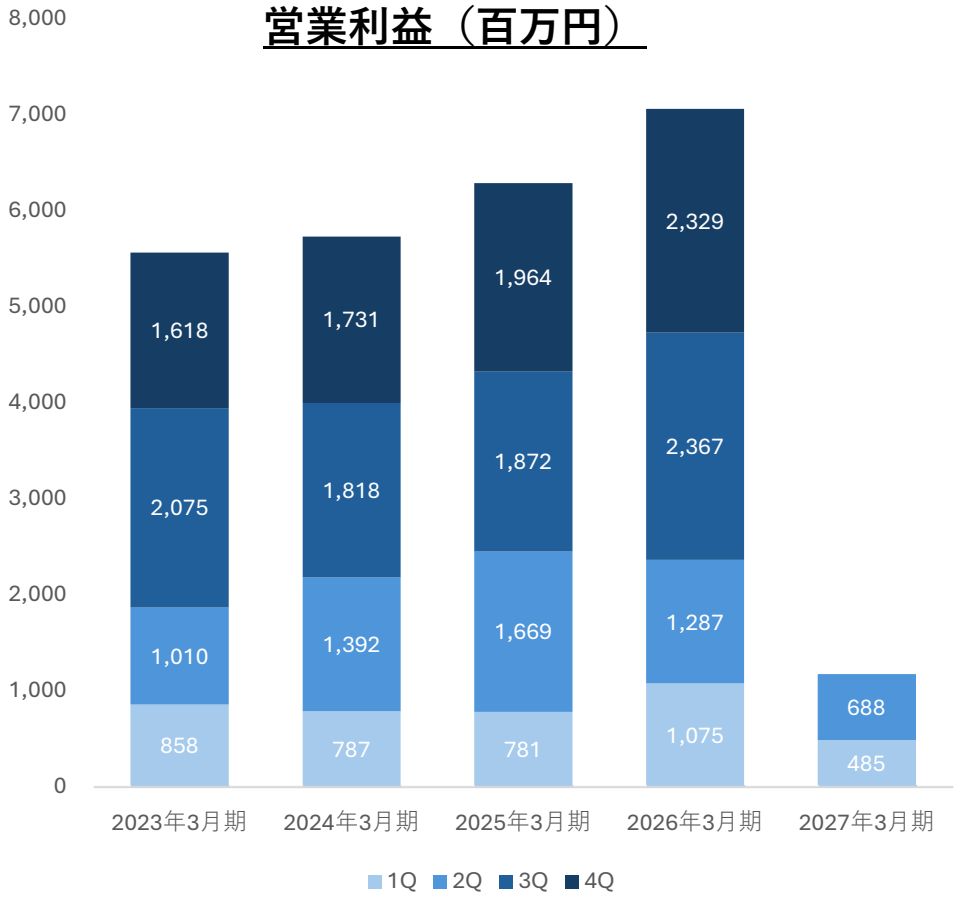
＊1　ベルテクス㈱の工具器具・備品（型枠）等
＊2　不動産の売却等

Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

四半期別実績

（単位：百万円）	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	8,161	8,746	11,544	10,645	7,615	8,578	10,274	10,367	8,241	9,765	10,367	10,544	8,700	8,953	13,337	15,529	8,787	9,226
売上総利益	2,386	2,558	3,656	3,218	2,465	3,048	3,438	3,223	2,645	3,398	3,548	3,646	2,891	3,102	4,493	4,460	2,650	2,849
売上総利益率	29.2%	29.2%	31.7%	30.2%	32.4%	35.5%	33.5%	31.1%	32.1%	34.8%	34.2%	34.6%	33.2%	34.7%	33.7%	28.7%	30.2%	30.9%
販管費	1,528	1,548	1,581	1,600	1,678	1,656	1,621	1,492	1,864	1,729	1,676	1,682	1,816	1,816	2,126	2,130	2,165	2,161
営業利益	858	1,010	2,075	1,618	787	1,392	1,818	1,731	781	1,669	1,872	1,964	1,075	1,287	2,367	2,329	485	688
営業利益率	10.5%	11.5%	18.0%	15.2%	10.3%	16.2%	17.7%	16.7%	9.5%	17.1%	18.1%	18.6%	12.4%	14.4%	17.8%	15.0%	5.5%	7.5%



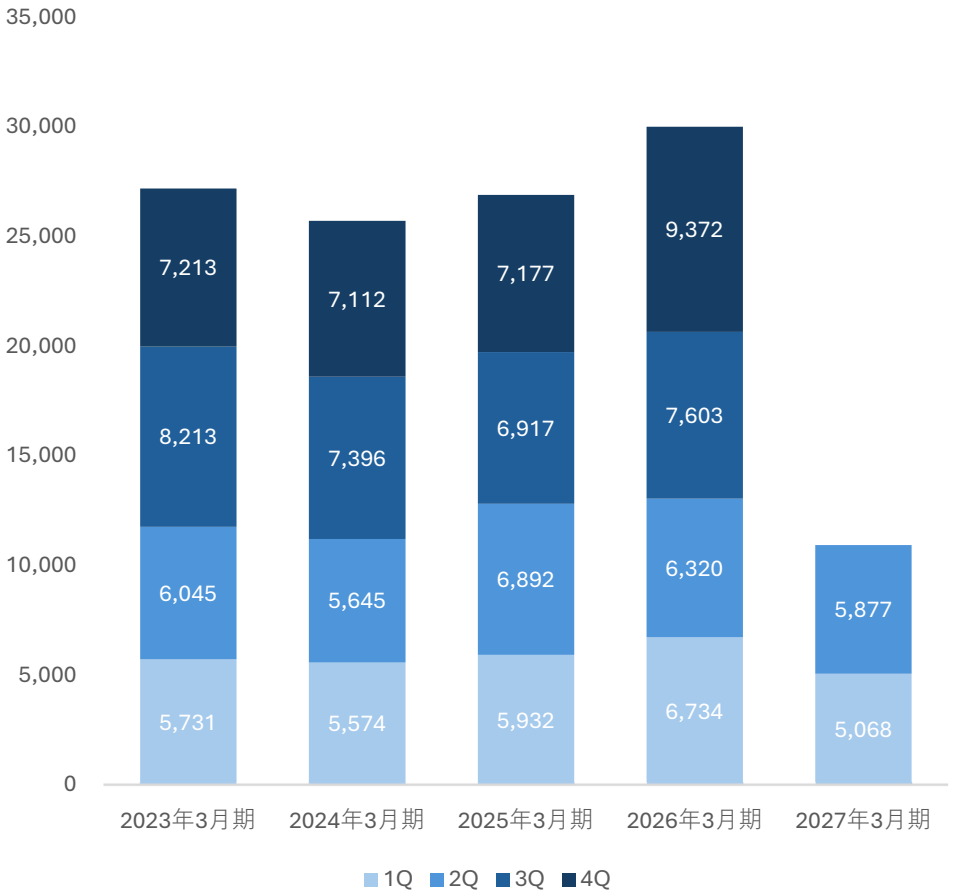


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

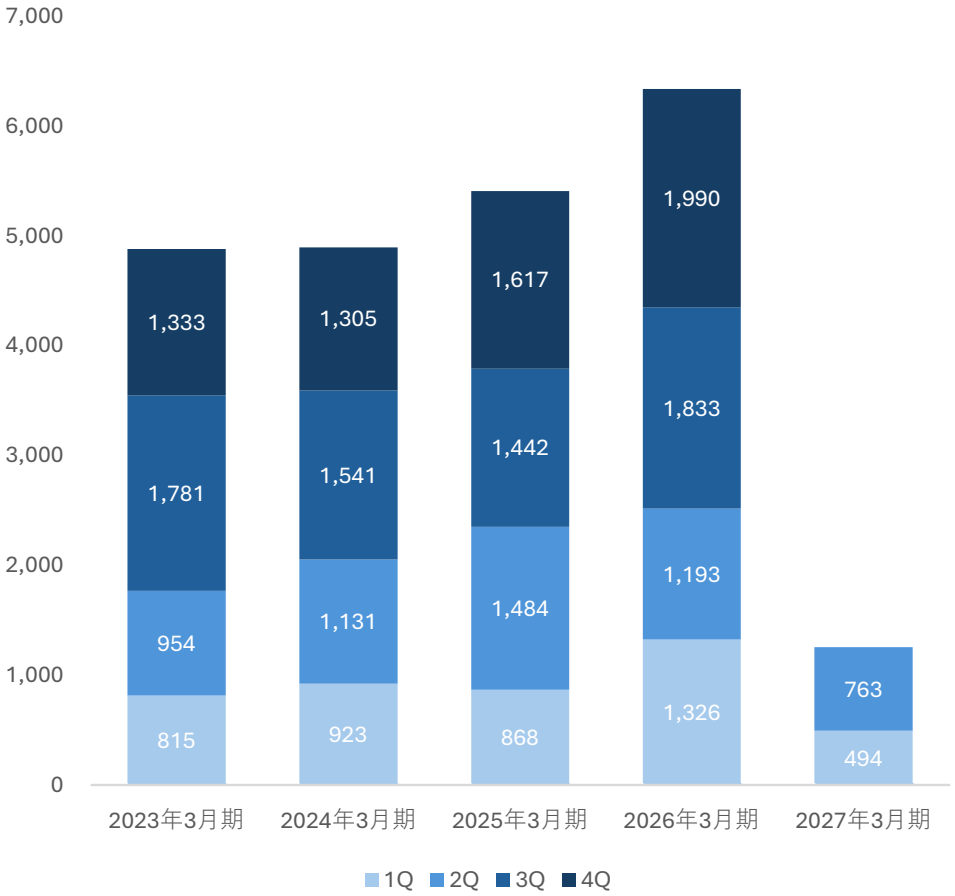
四半期別、セグメント別実績 ①コンクリート事業

■ コンクリート	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期	
（単位：百万円）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	5,732	6,046	8,213	7,214	5,574	5,644	7,405	7,111	5,932	6,893	6,943	7,152	6,734	6,320	7,603	9,372	5,068	5,877
セグメント利益	815	954	1,781	1,333	922	1,131	1,542	1,305	868	1,484	1,467	1,592	1,326	1,193	1,833	1,990	494	763

売上高（百万円）



営業利益（百万円）

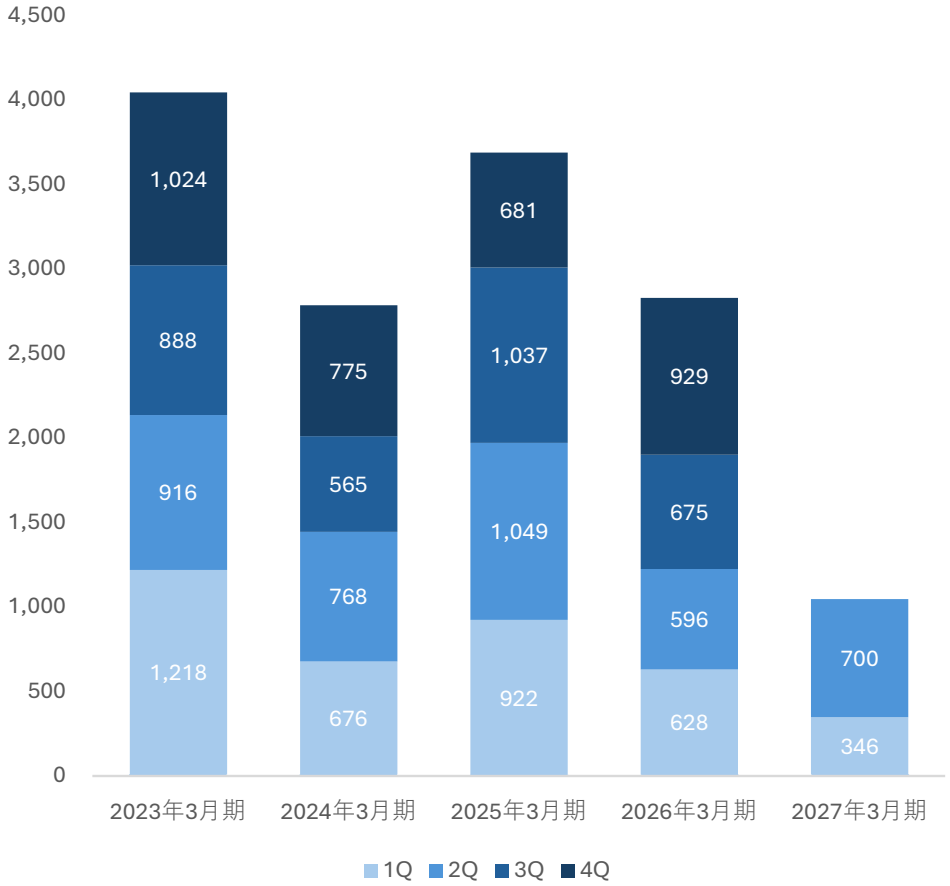


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

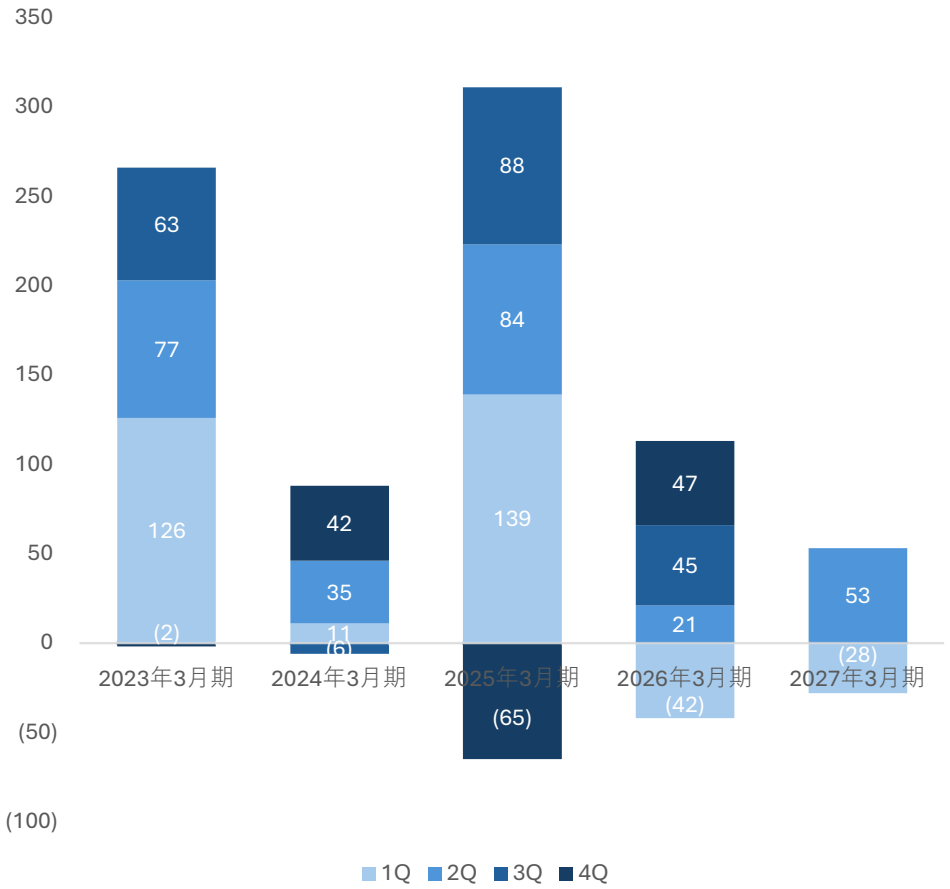
四半期別、セグメント別実績 ②パイル事業

■ パイル	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期	
（単位：百万円）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	1,218	916	888	1,024	675	767	568	775	922	1,049	1,037	681	628	596	675	929	346	700
セグメント利益	126	77	63	-2	11	35	-6	42	139	84	88	-65	-42	21	45	47	-28	53

売上高（百万円）



営業利益（百万円）

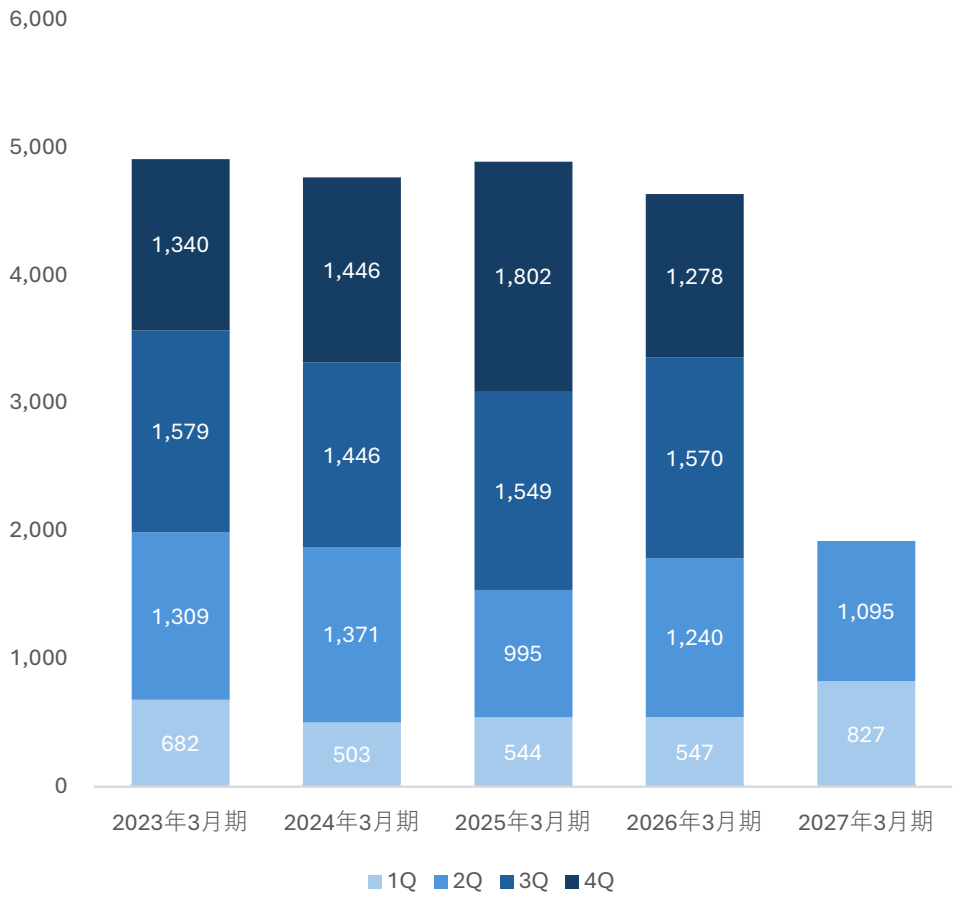


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

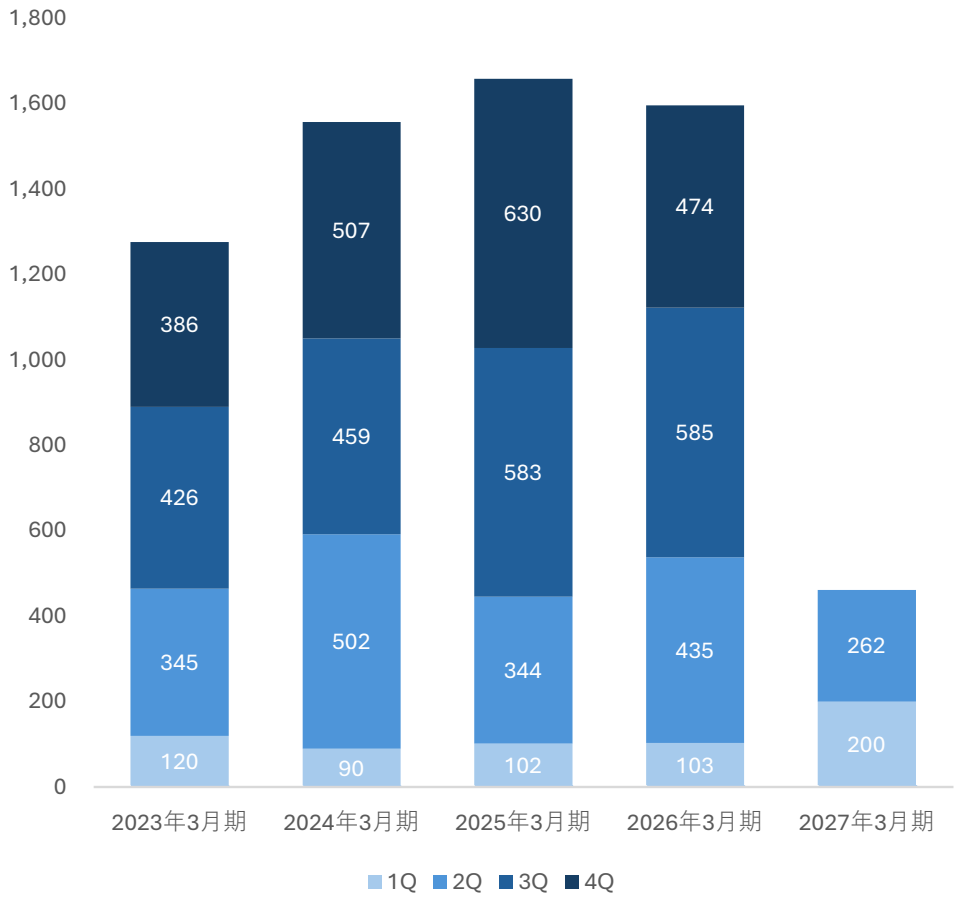
四半期別、セグメント別実績 ③斜面防災事業

■ 斜面防災	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期	
（単位：百万円）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	682	1,309	1,579	1,340	503	1,370	1,446	1,446	544	995	1,549	1,802	547	1,240	1,570	1,278	827	1,095
セグメント利益	120	345	426	386	90	501	459	507	102	344	583	630	103	435	585	474	200	262

売上高（百万円）



営業利益（百万円）

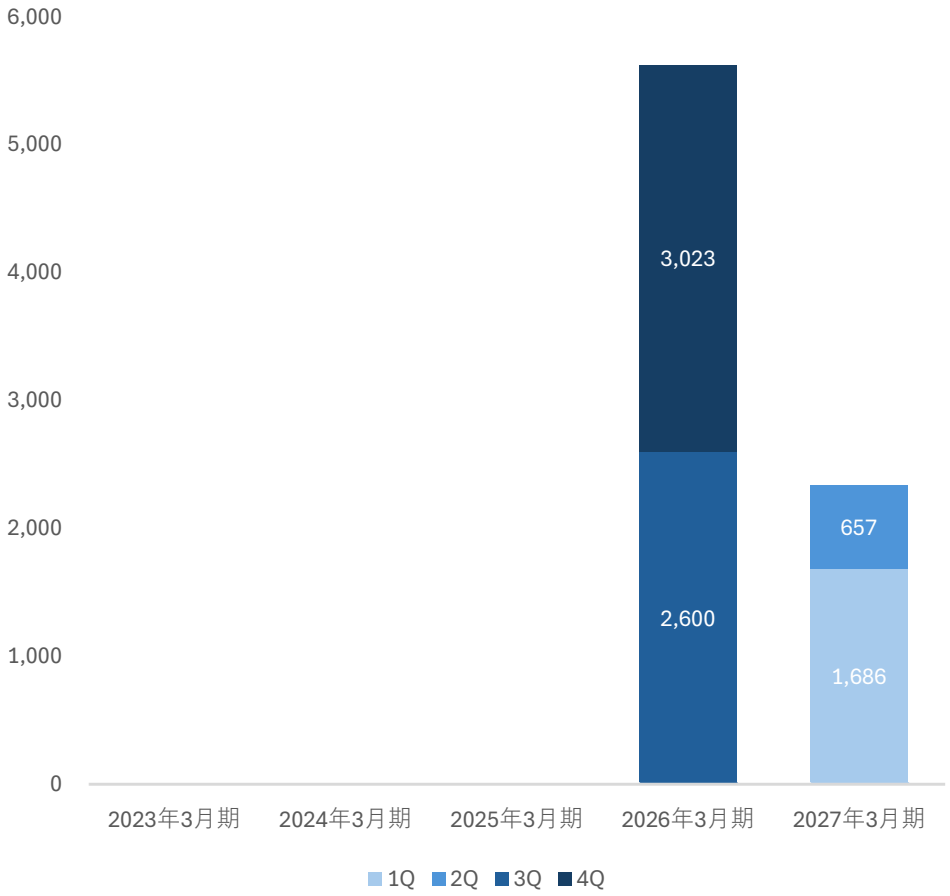


Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

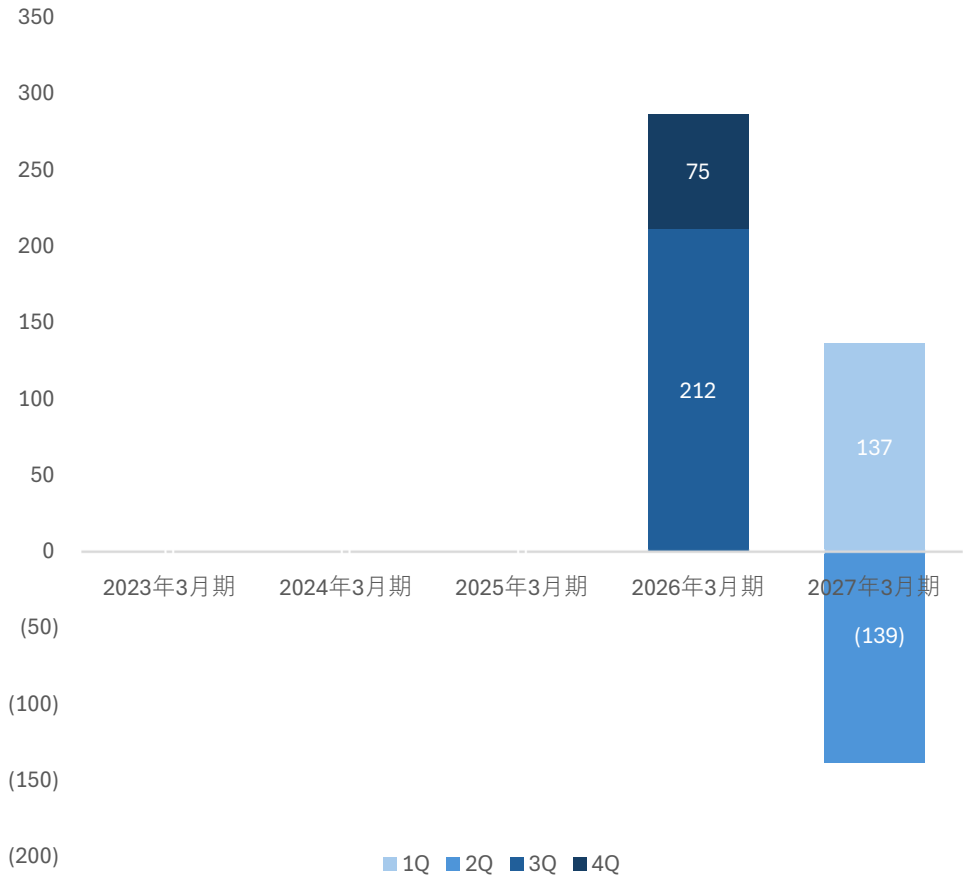
四半期別、セグメント別実績　④セグメント事業（ＩＫＫ）

■ セグメント事業（ＩＫＫ） （単位：百万円）	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2,600	3,023	1,686	657
セグメント利益	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	212	75	137	-139

売上高（百万円）



営業利益（百万円）



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

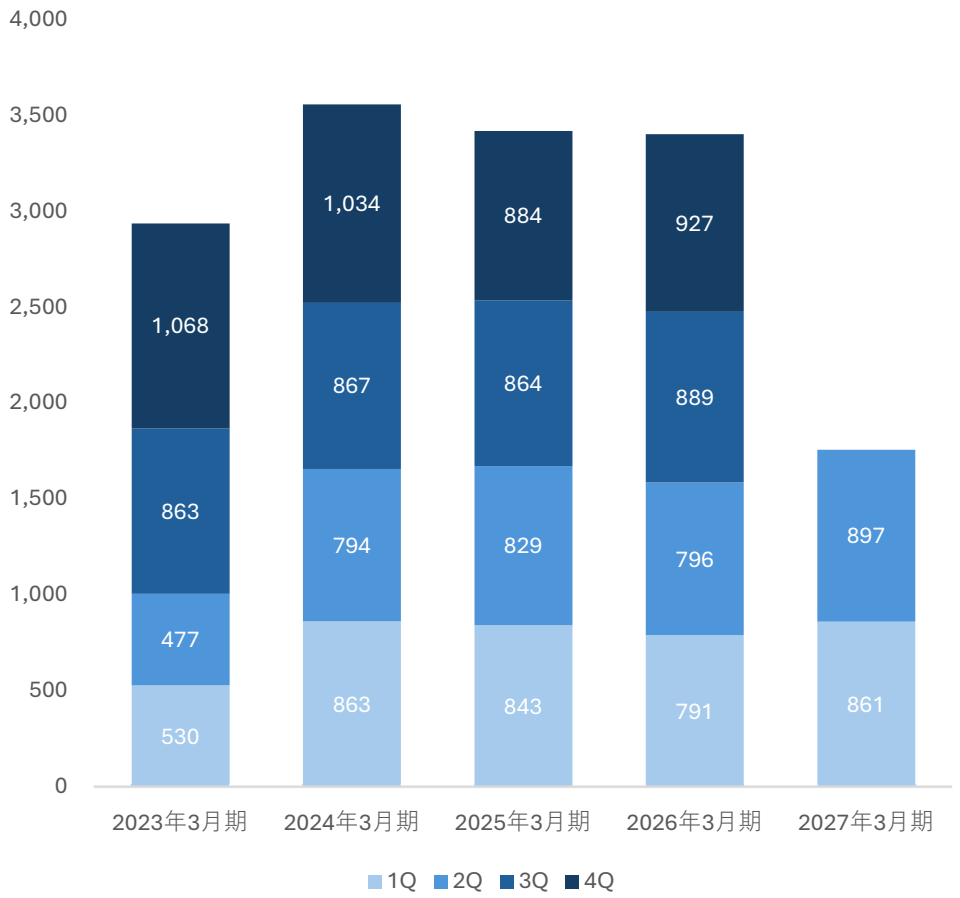
四半期別、セグメント別実績　⑤その他

■ その他

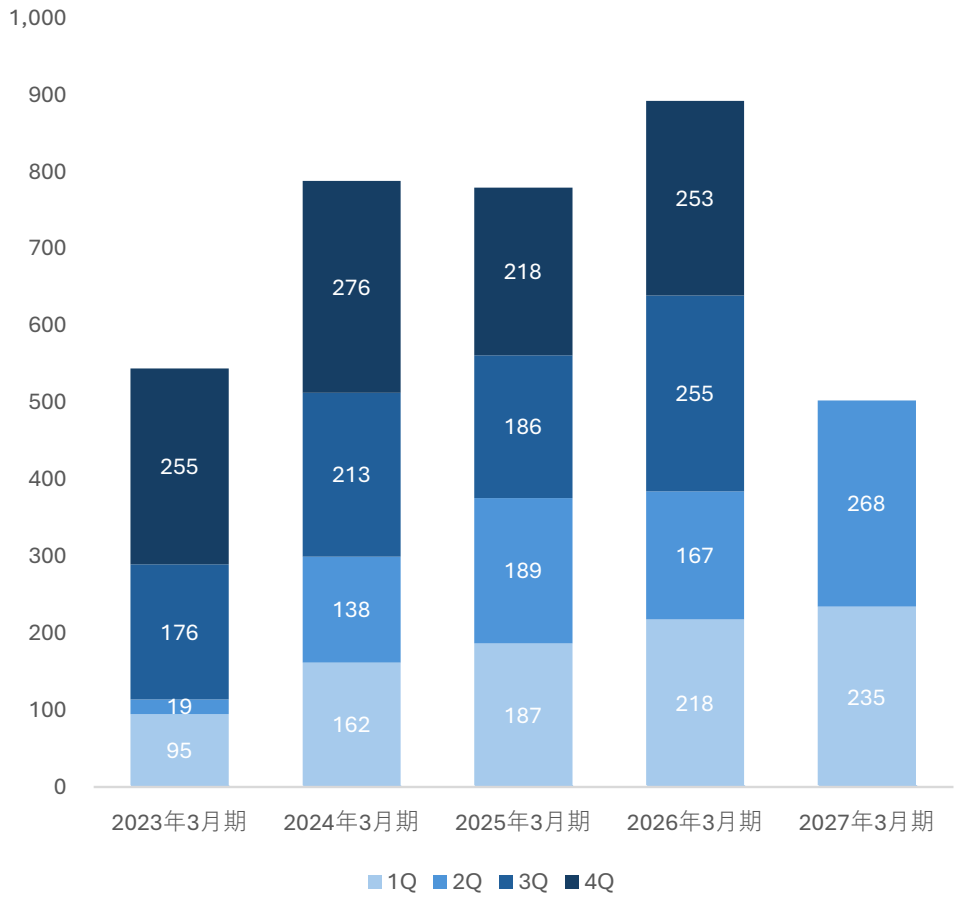
（単位：百万円）

	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	540	487	876	1,078	874	805	887	1,056	843	829	890	892	791	796	889	927	861	897
セグメント利益	95	19	176	255	162	137	214	276	186	190	186	217	218	167	255	253	235	268

売上高（百万円）



営業利益（百万円）



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点の情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。

将来予想に関する記述には様々なリスクや不確実性が含まれており、その結果、実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内及び国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社ベルテクスコーポレーション

経営企画本部　経営企画部

Tel: 03-3556-2801



Copyright © 2026 Vertex Corporation All rights Reserved.